

平成29年度 文化人材バンク
～ おかやま子どもみらい塾 ～
報 告 書

平成30年3月

岡山県・公益社団法人岡山県文化連盟



倉敷市立倉敷南小学校（狂言）



鏡野町立奥津小学校（合唱）



岡山市立大元小学校（鼓）



和気町立佐伯中学校（作文）



津山市立新野小学校（箏曲・尺八）



岡山市立灘崎小学校（水墨画）



岡山市立御津小学校（木工）



玉野市立銚立小学校（茶道）



倉敷市立児島小学校（華道）



吉備中央町立吉川小学校（和太鼓）



真庭市立河内小学校（多文化理解）



津山市立南小学校（俳句）



里庄町立里庄東小学校（演劇）



瀬戸内市立裳掛小学校（話し方）



真庭市立皆部小学校（現代舞踊）

「文化人材バンク～おかやま子どもみらい塾」事業は、子どもたちが文化に親しみ文化への関心をもつきっかけづくりとするための事業で、岡山県からの委託を受け、公益社団法人岡山県文化連盟が企画運営を行い、学校出前講座を実施することで、文化活動の裾野拡大と将来の地域文化の担い手育成に努めて参りました。

学校出前講座の伝統文化部門（箏曲、茶道、水墨画など）では、延べ13分野、延べ74校の利用が、一般芸術文化部門（合唱、合奏、現代詩など）では、延べ13分野、延べ97校の利用がありました。

なお、事業実施にあたり、格別の助成をいただきました公益財団法人福武教育文化振興財団に深甚なる感謝の意を捧げます。

■伝統文化部門■

【箏曲】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講 座 詳 細	
1	岡山市立 芥子山小学校	目 標	箏の演奏を間近で聞いたり実際に体験したりすることで、箏に親しみを持ち、日本の伝統音楽の素晴らしさを感じ取ることができるようにする。
		講 師	荒川 智子
		対象者	5年生4クラス155名
		日 時	平成29年12月13日（水）8：50～12：20
		内 容	・講師の先生方に箏の演奏をしていただき鑑賞する ・座り方、爪、弾き方、箏のつくり等について説明を聞く ・班で「さくらさくら」を練習する ・みんなで合奏をする ・感想の発表をする
成 果	箏の演奏を間近で聞き、音色の素晴らしさを実感することができた。また、班で協力して箏の演奏を体験することによって、和楽器に親しみをもったり、さらに関心を深めたりすることができた。		
2	倉敷市立 二万小学校	目 標	箏にふれること。本物にふれること。
		講 師	渡谷 元子、湊 紀子
		対象者	5・6年生2クラス46名
		日 時	平成30年2月7日（水）10：45～12：25
		内 容	・箏についての説明 ・実演 ・練習
成 果	5年生は初めての体験だった児童がほとんどで、箏の魅力について感じる事ができていた。6年生は昨年に続いての体験なので、より高度な演奏ができ、満足そうであった。		
3	真庭市立 中和小学校	目 標	「日本と世界の音楽に親しもう」 日本の古くから伝わる楽器に親しみ、実際の楽器にふれ、演奏をしたり聞いたりすることで日本文化のよさを味わう。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生15名
		日 時	①平成29年6月8日（木）9：45～11：35 ②平成29年6月13日（火）9：45～11：35
		内 容	・箏についての知識、楽譜について ・箏を演奏するにあたっての礼儀、作法について ・「さくらさくら」の実技指導、ミニ発表会
成 果	・箏の演奏をさせていただくことにより、箏の音色の美しさを味わうとともに、慣れ親しむことができた。 ・「さくらさくら」を演奏し、ミニ発表会を開き下学年に聞いてもらうことにより達成感、満足感を味わうことができた。		
4	真庭市立 米来小学校	目 標	総合的な学習の時間における伝統文化体験。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生10名
		日 時	①平成29年11月14日（火）14：00～15：30 ②平成29年11月21日（火）14：00～15：00 ③平成29年11月28日（火）14：00～15：00
		内 容	3回の講座を通して、箏についての基礎的な知識や奏法などを学んだ。回を重ねるごとに少しずつレベルの高い楽譜をいただき、集中して練習することができた。
成 果	3回の体験の中で、箏の音の美しさや素晴らしさを感じただけでなく、伝統的な日本文化のよさやそれを受け継いでいくことの大切さにも気づくことができた。最終日にはミニ発表会を開き、互いの成長を感じ合うこともできた。		
5	真庭市立 勝山小学校	目 標	・伝統文化にふれ、箏曲のよさを味わう。 ・演奏体験を通して奏法を知り、発表を通して和文化のよさを伝える。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	6年生38名
		日 時	①平成29年11月22日（水）10：35～12：20 ②平成29年11月29日（水）10：35～11：25 ③平成29年12月4日（月）10：35～11：25
		内 容	・箏についての説明。演奏法、縦譜の見方の説明。 ・「さくらさくら」の模範演奏、実技指導（基本パート、アレンジパート） ・座り方や礼の仕方など、作法や心構えの説明。
成 果	実際に箏にふれ、丁寧に指導していただけたので、子どもたちは大変意欲的に取り組み上達した。参観日に保護者に発表し、大変好評であったので、子どもたちの自信になった。		

【箏曲・三味線】

1	岡山市立 建部中学校	目 標	箏や三味線の学習を通して、日本の伝統文化の素晴らしさや表現の楽しさを学び、文化祭で発表を行う。
		講 師	廣瀬 里子、河本 美恵子
		対象者	全学年10名
		日 時	①平成29年6月5日（月）13：30～15：30 ②平成29年6月12日（月）13：30～15：30
		内 容	初心者生徒に、和楽器独特の楽譜の読み方や弦の押さえ方などの運指方法を丁寧に指導して下さった。「さくらさくら」を合奏できるよう個々に細かく指導し、発表時の心構えや礼儀作法、姿勢なども身につくようにと、丁寧に指導して下さった。
成 果	生徒は和楽器独特の奏法を基礎から学び、学んだことを合奏に生かせるようになってきた。発表会に向けて練習を続けている。また、和楽器に親しみながら日本の伝統文化の素晴らしさを感じることができた。今も先生方に指導していただいている。		

【箏曲・尺八】

番号	学校名	講 座 詳 細	
1	岡山市立 岡山後楽館中学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり体験することによりそれらの楽器に親しみ、日本の伝統音楽の特徴や雰囲気を感じることができるようになる。
		講 師	[箏曲] 小山 東洋子 [尺八] 黒住 素山
		対象者	2年生2クラス71名
		日 時	平成29年11月9日(木) 13:25～15:15
		内 容	・楽器紹介 ・邦楽鑑賞(「春の海」「荒城の月」「ルパン三世のテーマ)」 ・体験学習(箏:「さくらさくら」、尺八:音を出してみよう)
成 果	普段馴染みの少ない和楽器だが、挑戦してみると意外にも簡単に音を出すことができ喜びを感じたり、もっと知りたい、もっとやりたいという気持ちにつながった。日本の伝統のよさを感じる一時間だった。		
2	岡山市立 芳泉中学校	目 標	日本の伝統的な音楽に興味、関心をもたせ、魅力や特徴を感じ取らせる。
		講 師	[箏曲] 三上 澄之、三上 歌道、三上 歌舞 [尺八] 佐藤 秩山、小林 蕃山
		対象者	1年生9クラス322名
		日 時	平成29年11月16日(木) 9:15～12:45
		内 容	・箏の体験と尺八(塩ビ管)の体験 ・講師の模範演奏
成 果	多くの生徒が「和楽器体験は楽しかった」「和楽器に興味をもった」と感想文に記入している。箏、尺八の魅力や、貴重な体験であることを感じ取らせることができた。		
3	岡山市立 陵南小学校	目 標	箏と尺八の演奏を間近で鑑賞したり、演奏を体験したりすることにより日本の伝統文化に親しみ、日本の音楽の特徴を感じ取ったり味わったりすることができる。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山、岩田 稲山
		対象者	5年生4クラス136名
		日 時	①平成30年1月23日(火) 8:50～12:30 ②平成30年1月24日(水) 8:50～12:30
		内 容	・講師紹介 ・箏、尺八の楽器説明と「春の海」の鑑賞 ・箏、尺八の演奏体験 ・児童と講師による「さくらさくら」の合奏 ・「さくら舞曲」「荒城の月」の鑑賞
成 果	「春の海」等の生演奏を鑑賞でき、児童たちは生演奏の素晴らしさを感じながら集中して聞いていた。体験活動では箏で「さくらさくら」を演奏することができるようになったり、尺八で音を出そうと何度も挑戦したりして、伝統楽器に直にふれ貴重な体験ができた。事後の感想では「これからも箏や尺八の演奏を聞きたい」なども多く、伝統音楽のよさに気づけた児童が多かった。		
4	岡山市立 箕島小学校	目 標	箏と尺八を実際に演奏することで、日本の伝統楽器に親しむことができるようにする。
		講 師	[箏曲] 荒川 智子 [尺八] 佐藤 秩山
		対象者	6年生36名
		日 時	平成30年1月23日(火) 9:35～11:30
		内 容	箏、尺八の演奏を鑑賞し、体験する。
成 果	日本の伝統文化、音楽について体験を伴うことでとても親しむことができたので、来年度も引き続きお願いしたい。		
5	岡山市立 宇野小学校	目 標	・箏と尺八を間近で鑑賞することで、日本の文化に親しみをもてるようにする。 ・楽器にふれることで、和楽器を身近なものとして感じることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 山本 章敦、狩野 章定 [尺八] 岩田 稲山、加東 吹山
		対象者	5年生4クラス148名
		日 時	平成30年1月25日(木) 8:55～12:35
		内 容	・箏、尺八の楽器説明 ・箏、尺八の楽器体験 ・演奏鑑賞「春の海」「校歌」
成 果	・生の演奏を間近で聞くことで、音色の美しさや演奏者の息遣いを感じることができた。 ・箏、尺八ともに初めてふれる児童がほとんどだったが、丁寧な個人指導のおかげで達成感をもつことができた。		
6	岡山市立 馬屋下小学校	目 標	和楽器の演奏家の優れた演奏を聞いたり、普段あまりすることのない和楽器の演奏方法を学び体験する。このことを通して和楽器の日本の楽曲に親しみ、演奏することの楽しさにも気づくことができる。
		講 師	[箏曲] 中川 博子 [尺八] 佐藤 秩山
		対象者	5・6年生2クラス37名
		日 時	平成30年1月26日(金) 14:00～15:40
		内 容	・講師による箏と尺八の演奏指導 ・箏「さくらさくら」の演奏指導 ・箏「さくらさくら」の合奏体験
成 果	あまりふれる機会のない和楽器にふれ、音の出し方や演奏体験をし、和楽器の楽しさや演奏する楽しさを味わうことができた。また和楽器や日本の楽曲に親しもうとする意識が高まった。		
7	倉敷市立 中島小学校	目 標	和楽器の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本の音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 上野 愁山
		対象者	6年生4クラス125名
		日 時	平成30年1月11日(木) 8:40～12:25
		内 容	・「春の海」の鑑賞 ・楽器、楽曲の解説 ・箏と尺八の体験
成 果	・生演奏で「春の海」を聞いたり和楽器を体験したりしたことで、日本の音楽に興味をもった児童が増えた。 ・楽器を演奏したことで音が出る仕組みが分かったり、演奏方法を知ることができた。		
8	倉敷市立 船穂小学校	目 標	箏や尺八の演奏を聞いたり実際に体験することで、箏や尺八に親しみもち、日本の伝統音楽のよさを感じることができる。

番号	学校名	講 座 詳 細	
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 佐藤 秧山
		対象者	5年生2クラス67名
		日 時	平成30年2月9日(金) 10:45～12:25
		内 容	・箏と尺八による「春の海」の演奏を鑑賞 ・箏と尺八の楽器についてのお話 ・箏の体験(「さくらさくら」を箏の楽譜を見ながら練習、体験) ・尺八の体験(パイプでつくられた尺八を使い、音の出し方や運指を体験)
		成 果	・箏と尺八の生の演奏を間近で聞くことで、息遣いを感じたり、本物の音色にふれたりできた。 ・箏と尺八の楽器についての説明をしていただき、和楽器に対する興味、関心が高まった。 ・実際に一人ずつ体験させていただいたことで、奏法を知り、その難しさや楽しさを知ることができ、またやってみたいという感想が多かった。
9	津山市立 新野小学校	目 標	箏、尺八による邦楽の鑑賞。邦楽器の体験学習。
		講 師	[箏曲] 定森 智子、中尾 美鈴 [尺八] 片山 鈴山
		対象者	5・6年生2クラス42名
		日 時	平成30年1月30日(火) 8:40～12:20
		内 容	・「春の海」他4曲の重奏の鑑賞 ・箏、尺八の楽器についての説明 ・箏、尺八の体験
成 果	ほとんどの児童が生演奏を聞いたことも和楽器にふれたこともなかったので、貴重な体験をととても楽しむことができた。時間も十分にあり、達成感も味わえた。		
10	総社市立 総社北小学校	目 標	箏、尺八の生演奏を聞くことで、和楽器の響きと旋律の美しさを味わうとともに、日本の伝統的な和楽器への理解を深める。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生38名
		日 時	平成29年11月30日(木) 13:50～15:25
		内 容	・「春の海」の生演奏を鑑賞 ・箏、尺八の体験
成 果	普段ふれる機会のない和楽器にふれたり演奏を聞いたりすることで、日本の伝統文化への理解が高まった。		
11	総社市立 総社東小学校	目 標	日本の伝統的な音楽を教材として扱う上で、鑑賞だけでなく実際に演奏することで、その難しさや伝統音楽の奥深さを味わう。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5・6年生2クラス80名
		日 時	平成30年1月15日(月) 10:45～12:20
		内 容	・「春の海」鑑賞 ・「さくらさくら」を実際に演奏
成 果	箏については「さくらさくら」を実際に弾くことで伝統音楽にふれ、演奏に関しても満足感が得られたようだった。尺八は音を出すのに苦労する児童もいたが、演奏者の大変さを感じられた時間であった。		
12	瀬戸内市立 邑久小学校	目 標	・箏と尺八の生演奏を視聴することにより、日本の音楽にふれる。 ・箏と尺八に親しみをもって和楽器のよさを知り、奏でる体験をする。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山、松本 惇山
		対象者	5・6年生8クラス227名
		日 時	①平成30年1月11日(木) 9:35～11:35 ②平成30年1月12日(金) 9:35～11:35
		内 容	・鑑賞 「春の海」「さくら舞曲」 ・体験 箏と尺八のグループに分かれて交代で実技指導を受ける
成 果	日常本物を目にしたりふれたりすることの少ない箏や尺八の生演奏を聞いて、児童は心と身体で感じ、感動している様子が見られた。講師の先生方が優しく丁寧に児童一人ひとりに指導していただき、尺八の音を鳴らせたり、箏で「さくらさくら」が演奏できたり貴重な体験ができた。		
13	真庭市立 落合小学校	目 標	日本音楽のよさや楽器の響きの美しさを味わいながら聞いたり、日本楽器の音色にふれながら演奏したりできるようにする。
		講 師	[箏曲] 高田 奈華 [尺八] 大森 勢山
		対象者	4・5年生61名
		日 時	平成30年1月19日(金) 9:40～12:25
		内 容	・邦楽器(箏、尺八)の説明 ・ミニコンサート「春の海」を聞く ・演奏体験 ・演奏発表 ・感想、質問等
成 果	「春の海」の生演奏を聞いて、CDでは味わうことのできない日本楽器の音色の素晴らしさや旋律の美しさを肌で感じ取ることができた。		
14	真庭市立 草加部小学校	目 標	和楽器による生演奏の鑑賞。箏や尺八の演奏体験。
		講 師	[箏曲] 渋谷 光子 [尺八] 和田 海山
		対象者	4～6年生3クラス31名
		日 時	平成30年2月2日(金) 14:05～15:40
		内 容	箏と尺八の鑑賞、演奏体験。
成 果	和楽器の音色の美しさやよさを感じ、我が国の音楽に対する関心を深めることができた。		
15	久米南町立 弓削小学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり体験したりすることにより、それらの楽器に親しみを持ち、日本の音楽の特徴や雰囲気を感じることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山
		対象者	5・6年生2クラス39名

番号	学校名	講 座 詳 細	
		日 時	平成29年11月27日(月) 8:45～12:25
		内 容	・箏、尺八の楽器説明 ・「春の海」の演奏鑑賞 ・箏、尺八の体験 ・「さくらさくら」の合奏 ・「さくら舞曲」の演奏鑑賞
		成 果	各学年90分の実施で、内容や時間配分を計画的に進めてくださった。児童たちは箏や尺八に興味をもち、体験する時間には真剣に取り組んだ。分からないことがあれば、先生方が大変優しく丁寧に教えてくださり、充実した時間になった。
16	久米南町立 誕生寺小学校	目 標	日本の音楽のよさや楽器の響きの美しさを味わいながら聞いたり、楽器の音色を生かして演奏したりできるようにする。
		講 師	[箏曲] 高田 奈華 [尺八] 大森 勢山
		対 象 者	4・5年生15名
		日 時	平成30年1月25日(木) 9:40～11:30
		内 容	・「春の海」の鑑賞 ・「さくらさくら」の演奏体験
		成 果	箏や尺八の生演奏を聞くことができ、楽器のもつ本来の音を感じることができた。また実際に自分で演奏することで、音の響きや音色に関心をもって取り組むことができた。

【和太鼓】

1	岡山市立 三敷小学校	目 標	日本の伝統文化の一つである和太鼓の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本文化のよさに気づき、友だちと心を合わせて音楽をつくっていく楽しさを味わうことができる。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	特別支援学級36名
		日 時	①平成29年6月2日(金) 13:40～14:30 ②平成29年11月17日(金) 13:40～14:30 ③平成30年1月26日(金) 13:40～14:30 ④平成30年2月2日(金) 13:40～14:30
		内 容	・和太鼓の基本奏法 ・「日本一音頭」「ソーラン節」「備前太鼓唄豊地」の楽曲への取り組み
		成 果	人とのコミュニケーションや関係づくりに苦手意識をもつことが多い児童が、和太鼓の演奏を通して友だちと心を合わせて音楽をつくる楽しさを知り、協力することのよさを実感し、学んだことを生活につなげることができた。
2	岡山市立 古都小学校	目 標	ぶどうの里古都ふれあいまつりに向け、和太鼓の基本を身につけ楽しく演奏する。地域の伝統でもある「古都音頭」を次世代に受け継ぐ。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	全学年45名
		日 時	①平成29年6月13日(火) 16:00～17:00 ②平成29年7月4日(火) 16:00～17:00 ③平成29年8月8日(火) 10:30～11:30 ④平成29年8月17日(木) 10:30～11:30
		内 容	古都ふれあいまつりで披露に向けて、4回の指導をしていただいた。「やってみよう」「てんでてまり」「みずほGO!!」「おこさ節」「豊地・閃光」「古都音頭」の6曲も演目を次々と指導していただき、45名ものたくさんの子どもたちがプロの指導を受けて、一糸乱れぬ演奏ができるようになるまでの過程は、目を見張るものがあった。
		成 果	新しい曲、古都の子どもたちが伝承する曲など全6曲を演奏した。低学年の子どもは楽しい曲を身体全体で打ち、高学年の子どもたちはアレンジした難しい曲に挑戦し、練習の成果を十分に発揮しお祭りで演奏を披露できた。保護者の方や地域の方からの大きな拍手と歓声に、子どもたちは満足感と達成感を味わった。
3	岡山市立 御津南小学校	目 標	和太鼓指導を通して、児童の音楽への興味、関心を喚起し、表現力や協調性を高める。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	6年生24名
		日 時	①平成29年6月14日(水) 9:45～10:30 ②平成29年9月12日(火) 9:45～10:30 ③平成29年9月28日(木) 9:45～10:30 ④平成29年10月26日(木) 9:45～10:30
		内 容	和太鼓指導
		成 果	4回の指導を通して、児童が自信をもつてのびのびと且つ真剣に和太鼓の演奏をすることができるようになった。また、敬老会等で演奏を披露することで参加者の絶賛を浴び、自信をつけることができた。
4	岡山市立 庄内小学校	目 標	日本に古くから伝わる伝統文化にふれ、大切にしていこうとする態度を育てる。和太鼓の奏法を学び、合奏の中で基礎的な奏法や姿勢を生かすことができる。
		講 師	塩尻 司
		対 象 者	5年生3クラス105名
		日 時	①平成29年6月19日(月) 9:40～12:30 ②平成29年10月4日(水) 9:40～12:30
		内 容	和太鼓についての説明、叩き方、模範演奏。合奏曲「ソーラン節」の和太鼓パート。
		成 果	伝統文化のよさに気づき、和太鼓の音色や迫力を発表会の合奏の中でも生かしていこうという気持ちをもつことができた。
5	岡山市立 操明小学校	目 標	放課後における安全、安心な居場所づくりの一環として、子どもたちに人気と関心の高い和太鼓の体験学習を通して、明るく健やかな子どもの成長の機会を地域と協働で一体となって提供する。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	全学年82名
		日 時	①平成29年7月7日(金) 15:45～16:45 ②平成29年10月6日(金) 15:45～16:45 ③平成29年12月1日(金) 15:30～16:30 ④平成30年2月2日(金) 15:30～16:30
		内 容	日本の伝統楽器である和太鼓の親しみ方、学習の心構えや礼儀作法から演奏の姿勢動作、パチの使い方の基本、リズムのとおり方など基本技法を初心者でも分かるように指導していただいた。また、太鼓の上手な取り扱いや配列の仕方も教えていただいた。クラス82名の大人数となり、先生の指導も大変だった。
		成 果	和太鼓の学習を通して、演技技法について洗練された丁寧な指導法で子どもの心をつかみ、楽しみながら学び上達も早い。地域からは、春の桜まつりや敬老会等の発表会参加に、例年大きな期待が寄せられている。
6	岡山市立 政田小学校	目 標	学校に和太鼓などの和楽器がないので、演奏の体験をさせたい。楽器のもつ特性に親しみ、音を出す楽しさを体感させ、情緒の安定を図る。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	特別支援クラス11名
		日 時	①平成29年9月13日(水) 10:50～11:35 ②平成29年9月22日(金) 9:40～10:25 ③平成29年10月6日(金) 9:40～10:25 ④平成29年11月27日(月) 9:40～10:25

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	・姿勢、礼や挨拶の仕方、声の出し方、和太鼓の奏法 ・曲に合わせて演奏「村まつり」「やってみよう」
		成 果	ほとんどの児童が和太鼓にふれるのは初めてで、はじめの頃はバチで太鼓を叩くというより少し当てる程度だった。叩き方もいろいろな動きがあり、児童にとっては難しいものもあったが、一つひとつ丁寧に分かりやすく指導してくださったので、どんどん上達していき、テンポの速い曲に合わせて演奏できるようになっていった。児童は回を重ねるごとに動きもよくなり、また、できるようになることが嬉しいので、指導していただく時間以外にも自主的に練習して動きを覚えていた。できるようになった児童が友だちにアドバイスの場面も見られた。みんなと合わせて同じように動くことが難しい児童もいるが、太鼓を叩くのを楽しみにしていて、喜んで音を出したり動いたりでき、普段の座学の授業では体験できない満足感があったと思われる。
7	倉敷市立 穂井田小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向けて、和太鼓の叩き方や基本的な所作を身につけ、太鼓の曲を演奏することができるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対 象 者	5年生14名
		日 時	①平成29年7月11日（火）10：00～12：00 ②平成29年10月26日（木）10：00～12：00
		内 容	[第1回] 和太鼓の基本的な叩き方を教わった後、課題曲を一通り練習した。 [第2回] 部分練習、通し練習、出入り、あいさつなど本番に向けての練習をした。
		成 果	最初は演奏の仕方が分からず、不安そうにしている児童が多かったが、練習を重ねるうちに楽しく演奏できるようになってきた。2回目の練習では、強弱の付け方を中心に教えていただき、一生懸命に演奏することの大切さも同時に学び、本番に向けての意欲が高まっている。
8	井原市立 青野小学校	目 標	和太鼓は、上の学年が下の学年に教え、引き継ぐ形で学校の伝統として取り組んでいる。和太鼓を通して、集中力、表現力、協調性、コミュニケーション能力を育てたいと思う。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	5・6年生15名
		日 時	①平成29年7月6日（木）10：40～11：40 ②平成29年8月31日（木）10：40～11：40 ③平成29年10月2日（月）14：00～15：00 ④平成29年11月7日（火）10：40～11：40
		内 容	日本古来の伝統による稽古の仕方、作法。和太鼓の基本所作、演奏指導。
		成 果	緊張感をもちながら、子どもたちが集中して学ぶ姿勢を見ることができた。技術や表現する術だけではなく、「なぜ、この動きをするのか」を考えながら動くことの大切さを身につけることができた。
9	総社市立 新本小学校	目 標	和太鼓を打つ心構えや演奏の仕方を学ぶことで、進んで演奏に取り組もうとする態度を養う。
		講 師	塩尻 司
		対 象 者	5年生11名
		日 時	①平成29年6月29日（木）13：40～14：40 ②平成29年7月6日（木）13：40～14：40
		内 容	・和太鼓を打つ心構えと演奏の仕方 ・義民祭で演奏する曲の指導
		成 果	・児童は太鼓の打ち方について指導を受け、よい音が出るようになることで自信をもつことができるようになった。 ・曲での具体的な演奏の仕方を理解することができた。
10	赤磐市立 山陽西小学校	目 標	本校には「器楽・太鼓クラブ」があり、年3回地域の祭りへの出演依頼を受けている。田中みずほ先生に指導していただくことで、演奏技術だけでなく、姿勢や作法、心意気等を身につけることができ、自信をもって演奏することができると思える。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	器楽・太鼓クラブ16名
		日 時	①平成29年6月12日（月）15：00～15：45 ②平成29年6月19日（月）15：00～15：45 ③平成29年7月10日（月）15：00～15：45 ④平成29年7月21日（金）13：30～14：30
		内 容	姿勢、作法、心意気、計3曲（「西小日本一音頭」「豊地」「やってみよう」）の演奏技術 等
		成 果	田中みずほ先生による高レベルの指導を受けることができ、子どもたちが楽しく練習したり自信をもって演奏したりすることができるようになった。また、本クラブによる演奏は地域の方から大変好評であり、校内での称揚にもつなげることができた。
11	赤磐市立 磐梨小学校	目 標	平成29年11月10日に本校で開催される岡山県小学校音楽教育研究大会におけるアトラクションで、子どもたちが演奏する和太鼓の基本的な演奏技能の習得や、教師の演奏構成の仕方を学ぶため。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	4・5年生2クラス29名
		日 時	①平成29年9月29日（金）9：30～10：30 ②平成29年10月12日（木）14：00～15：00 ③平成29年10月19日（木）9：45～10：45 ④平成29年10月30日（月）13：30～14：30
		内 容	・日本の礼儀作法と、和太鼓の基本的な叩き方を学んだ。 ・演奏曲ごとに、和太鼓や和楽器を組み合わせた基本的な演奏の仕方や、動きに変化のある発展的な演奏の仕方を学んだ。 ・演奏曲をつなげる動きや音、映像を組み合わせで演奏し、曲全体の構成を確認した。
		成 果	岡山県小学校音楽教育研究大会で、県下の音楽担当教員に向けて演奏発表をする。また、11月25日に行われる学習発表会で保護者に向けて演奏発表をする。演奏曲は「桃太郎口説」「こきりこ節」「よいまち鳴子2017」の3曲。
12	赤磐市立 山陽東小学校	目 標	学習発表会での和太鼓演奏を通して、音楽の力だけでなく心をつなげることや、礼儀など日頃積み重ねている生活態度もさらに伸ばしていく。
		講 師	田中 みずほ
		対 象 者	6年生3クラス72名
		日 時	①平成29年10月20日（金）9：35～10：35 ②平成29年10月24日（火）10：45～11：45 ③平成29年11月9日（木）9：30～10：30 ④平成29年11月14日（火）10：45～11：45
		内 容	和太鼓と民謡の指導
		成 果	リズムに合わせて身体を動かしたり、太鼓を演奏する技術などを身につけただけでなく、日本の昔から親しまれている民謡にふれ、日本のよさに気づき一段と好きになったように思う。心の面では、仲間を信じ、ともに頑張ることを実感していたようだ。

番号	学校名	講 座 詳 細	
13	赤磐市立 城南小学校	目 標	音楽科の学習の中で、和楽器（和太鼓）の演奏に、児童が意欲をもって主体的に取り組むことができるようにする。また、日本の伝統的な楽器に親しむとともに、目標に向かって練習を重ねることの大切さを実感し、身につけた技能を表現することができるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	6年生21名
		日 時	①平成29年12月8日（金）10：45～11：45 ②平成29年12月21日（木）10：45～11：45 ③平成30年1月12日（金）10：45～11：45 ④平成30年2月8日（木）10：45～11：45
		内 容	和太鼓の歴史や、太鼓の音がもつ意味等の講話からスタートした。同じ拍を正確に叩く基本的な練習、全員の音と心をついにそろえる練習、そして曲を練習した。
		成 果	和太鼓の魅力に子どもたちは引き込まれ、休み時間にも進んで練習に取り組んだ。また学校公開日には、全校児童や地域の皆さまの前で、見事な演奏を披露した。
14	矢掛町立 小田小学校	目 標	12月に行われるやかげ学校音楽の集いでの発表を最終目標として、和太鼓の叩き方や基本的所作を身につけるとともに、日本に伝わる和太鼓の伝統を守っていこうとする心情を育てる。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	5・6年生2クラス28名
		日 時	①平成29年9月14日（木）10：30～11：30 ②平成29年9月26日（火）10：30～11：30 ③平成29年10月2日（月）10：30～11：30 ④平成29年10月12日（木）10：30～11：30
		内 容	・和太鼓の叩き方の基本を身につける ・礼儀や所作を身につける ・やかげ学校音楽の集いで発表する曲の練習をする
		成 果	学芸会や公民館文化祭でも和太鼓の発表をした。児童一人ひとりが自信をもって演奏を披露することができ、和太鼓のよさを味わうことができた。保護者からも好評を得ている。
15	吉備中央町立 吉川小学校	目 標	和太鼓の生演奏を聞き、演奏を体験する活動を通して、和太鼓本来のよさを味わい感受性を豊かにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5・6年生7名
		日 時	①平成29年9月26日（火）10：45～12：15 ②平成29年10月16日（月）10：45～11：30 ③平成29年11月9日（木）10：45～11：30
		内 容	・和太鼓に関する歴史についての講話 ・本校校歌の入った曲での演奏体験 ・和太鼓を演奏するときの心構えと姿勢の指導
		成 果	塩尻先生に指導していただくことで、集中して気持ちを込めた演奏をすることができた。日本の伝統的な楽器にふれ、その魅力や迫力を感じるすることができた。
16	なかよし保育園	目 標	・和太鼓を通じて礼儀作法を身につける。 ・和太鼓を演奏する楽しさを知り、みんなで一つのことに取り組むことを味わう。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	5歳児34名
		日 時	①平成29年6月9日（金）10：00～11：00 ②平成29年6月23日（金）10：00～11：00 ③平成29年7月14日（金）10：00～11：00 ④平成29年7月24日（月）10：00～11：00
		内 容	・和太鼓の礼儀、作法、挨拶の仕方などの指導 ・和太鼓の叩き方（姿勢、構えなど）の指導 ・音楽に合わせての和太鼓演奏（「日本一音頭」など）
		成 果	・和太鼓の所作、叩き方や礼儀作法を身につけ意欲的に取り組むことができた。 ・友だちや保育者と演奏を楽しんだり一体感を味わったりすることで、最後までやりとげる喜びや達成感を知ることができた。

【鼓】

1	岡山市立 大元小学校	目 標	室町時代の文化の体験
		講 師	望月 太津友
		対象者	6年生30名
		日 時	平成29年6月26日（月）10：30～12：00
		内 容	伝統的なリズムや掛け声を学び、演奏する練習を行った。
		成 果	体験を通して、室町時代から続く日本の文化に対しより強く興味、関心をもつことができた。

【茶道】

1	岡山市立 伊島小学校	目 標	茶道という現代に生きる室町文化を体験することで、日本の伝統文化のよさに気づくことができる。
		講 師	植田 宗好、山田 宗麗
		対象者	6年生4クラス137名
		日 時	①平成29年6月21日（水）8：50～12：30 ②平成29年6月22日（木）8：50～12：30
		内 容	・茶道の歴史 ・立ち居振る舞い ・茶の点て方、出し方、いただき方 ・菓子の出し方、いただき方
		成 果	・茶道体験を通して、礼儀作法や相手への思いやりの心を学ぶことができた。 ・室町時代の文化が、人々の努力によって現代まで受け継がれていることを知り、これからは自分たちが大切にしていこうという思いをもつことができた。
2	岡山市立 五城小学校	目 標	社会科で学んだ室町時代の文化を実際に体験することにより、室町文化についての理解を深めたり、より身近に感じたりすることができる。
		講 師	安藤 宗京
		対象者	6年生11名
		日 時	平成29年6月24日（土）9：20～10：05
		内 容	・お茶室への入り方 ・同席者への挨拶 ・主人と客に分かれて体験 ・和の心についてのお話
		成 果	茶室の雰囲気、お茶の点て方、いただき方、味、マナーについて学ぶことができた。和の心や同席者、客、主人それぞれへの心遣いについて学ぶことができた。

番号	学校名	講 座 詳 細	
3	岡山市立 福浜小学校	目 標	茶道の作法や礼儀の習得を通して、伝統文化に親しむ。
		講 師	植田 宗好
		対象者	4～6年生12名
		日 時	①平成29年9月25日（月）14：45～15：30 ②平成29年11月20日（月）14：45～15：30 ③平成29年12月11日（月）14：45～15：30 ④平成30年2月26日（月）14：45～15：30
		内 容	・茶道の作法（ふくささばきやお点前等） ・礼儀の習得（立ち方、座り方、お辞儀等）
成 果	ふくささばきや茶巾のたたみ方、お点前等ができるようになった。また、礼儀の習得によって相手をもてなすという意識をもつことができるようになった。お菓子のいただき方、花の生け方も教えていただいた。		
4	岡山市立 御津小学校	目 標	日本の伝統文化の一つである茶道の体験をすることで、伝統文化に興味をもち、親しむことができる。
		講 師	安藤 宗京
		対象者	伝統文化クラブ9名
		日 時	平成30年2月19日（月）15：00～15：45
		内 容	茶道について解説を受けたり、二人組で実際にお茶を点てたりする。
成 果	所作について丁寧に教えていただいた。礼儀作法について、形だけでなく「心を込める」ことの大切さをしっかり伝えていただいた。		
5	玉野市立 鉾立小学校	目 標	総合的な学習の時間において、日本の伝統文化についての学習に取り組んでおり、その中の体験的な学習として行う。
		講 師	宮本 京子
		対象者	6年生15名
		日 時	①平成29年6月29日（木）14：00～14：45 ②平成29年7月7日（金）14：00～14：45 ③平成30年1月15日（月）14：00～14：45 ④平成30年2月9日（金）14：00～14：45
		内 容	1～3回目までは、基本的な作法（お茶を点てる側、いただく側）や動作の意味、心遣いなどについて実演を指導をしていただき、4回目では、参観日用の練習とアドバイスをいただいた。
成 果	参観日で保護者を前にお点前を披露したことは、非常に好評だった。子どもたちにも、ものを大切にしたり、日本の文化にはたくさんの心遣いがあることに気づいたりする様子も見られ、有意義な時間となった。		

【華道】

1	岡山市立 足守小学校	目 標	総合的な学習の時間に、5年生は「体験しよう、日本の伝統文化」として茶道等を体験する。茶道と同じく、古くから日本人々に大事にされ引き継がれてきた華道もぜひ講師の方に教えていただき、その歴史や奥深さにふれさせたい。
		講 師	太田 生子、吉野 和江
		対象者	5年生31名
		日 時	平成29年10月2日（月）10：50～12：30
		内 容	はじめに華道の歴史や生け方の種類などについて教えていただいた。その後、花材の説明や生け方のポイントを教えていただいて、実際に花器（事前に児童が作ったペットボトルにオアシスを入れたもの）に花を生ける活動を行った。完成した後、どのような思いで花を生けたかを一人ずつ作品を見せながら発表した。最後に先生方に質問をしたり、華道体験の感想を発表したりした。
成 果	華道体験をしている児童たちの表情がとても生き生きしており、花を生けることの楽しさをしっかりと体験することができていた。また先生方の話から、思いをもって表現することの素晴らしさ、学び続けることの大切さを知ることができた。		

【狂言】

1	岡山市立 三門小学校	目 標	日本に伝わる伝統文化を体験し、そのよさを味わうことができる。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生38名
		日 時	平成29年6月13日（火）9：10～10：40
		内 容	狂言体験
成 果	子どもたちが狂言のおもしろさを肌で感じる事ができた。表現力も身についたように感じる。		
2	岡山市立 西小学校	目 標	現代に生きる室町文化について体験学習し、日本の伝統文化についての理解を深めることができる。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生6クラス207名
		日 時	平成29年6月15日（木）10：30～12：30
		内 容	・狂言の文化的価値や歴史的背景のお話を聞く。 ・所作や発声方法を体験する。 ・山伏が柿の木に登る場面、柿を食べる場面を演じた。 ・代表児童が、カラスやサルやトビのものまねをする山伏を演じた。
成 果	・せりふによって場面転換をしたり、音や動作を声で表現したりするなどの狂言の特徴を学ぶことができた。 ・650年前の文化が今に続いていることの素晴らしさに気づき、伝統を守り伝えたいという気持ちをもつことができた。		
3	倉敷市立 倉敷南小学校	目 標	社会科の室町文化と国語科の「柿山伏」で学習する狂言を体験し、狂言の楽しさと室町文化の素晴らしさを味わう。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生3クラス103名
		日 時	平成29年7月7日（金）14：00～15：35
		内 容	狂言の成り立ちや歴史、基礎的な知識についての講話と、「笑い」「泣き」「場面転換」などの演技の体験。加えて「柿山伏」の解説と演技体験。
成 果	講師の先生の演技を鑑賞したり、演技を体験したりすることで狂言の楽しさを感じることができた。「柿山伏」を分かりやすく解説していただき、楽しさを実感することができた。		

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	水墨画体験 ・雪舟についての説明 ・水墨画の描き方の見学 ・練習して清書
		成 果	・筆の動かし方や水の量の調節、濃淡のつくり方をつかみ、楽しんで描くことができた。 ・清書用色紙に自分だけの作品ができることにより、満足感を味わえた児童が多かった。
		目 標	社会科で学習した今につながる室町文化（水墨画）を体験することができる。
3	岡山市立石井小学校	講 師	水口 美智子
		対象者	6年生2クラス64名
		日 時	平成29年6月29日（木）8：55～12：35
		内 容	・半紙に竹を描く練習 ・色紙に竹を清書
		成 果	水墨画に興味をもち、「昔のものかと思っていたけど、今でも描かれているんだ」と、現代につながっていることに実感をもつことができた。また、嬉々として取り組み、でき上がりに満足していた。
		目 標	生涯学習の視点から、様々な活動に体験的に取り組む（全13講座）ことを総合的な学習の時間の中で実施。生徒は全13講座の中から希望の講座を1講座選択する。
4	岡山市立岡輝中学校	講 師	水口 美智子
		対象者	1年生2名、シニアスクール4名
		日 時	①平成29年10月2日（月）13：35～14：25 ②平成29年10月6日（金）13：35～14：25 ③平成29年10月11日（水）13：35～14：25
		内 容	水墨画体験
		成 果	初めて経験した活動で、受講した生徒には大変興味深い内容であった。もともと絵が好きな生徒であるが、水墨画との出会いは絵画の世界への幅が広がったと思われる。
		目 標	6年生の図画工作科の学習で水墨画が出てくる。濃淡のみで表す水墨画の楽しさを感じ取らせたい。
5	倉敷市立粒江小学校	講 師	井上 勇
		対象者	6年生2クラス70名
		日 時	①平成29年7月4日（火）9：35～11：30 ②平成29年7月5日（水）9：35～11：30
		内 容	水墨画の描き方について説明を受けた後、児童が各々自分の描きたいものを描いていく。用紙を一人6枚使用し、思い思いの作品をつくり上げた。
		成 果	水墨画の体験を通して、日本の伝統文化に対する興味、関心を高めることができた。水彩画などとは異なる表現活動に親しむことができた。
		目 標	・墨や筆、和紙の特徴を知って描く楽しさを味わう。 ・6年生は総合的な学習の時間で日本の伝統文化にふれ、理解を深める。
6	玉野市立後閑小学校	講 師	井上 勇
		対象者	5・6年生2クラス16名
		日 時	平成29年10月10日（火）13：55～15：35
		内 容	墨と水を混ぜて濃淡に違いをつけたり、筆先の運び方を変えたりして、様々な表し方で描いた。
		成 果	・水墨画に興味をもち、様々な表し方を楽しむことができた。 ・6年生は、日本の伝統文化により興味をもつことができた。

【陶芸】

1	岡山市立平福小学校	目 標	岡山県の伝統文化、工芸を体験を通じて学ぶ社会科学習の一環。
		講 師	森 和彦、竹内 千恵、藤森 信太郎
		対象者	4年生3クラス94名
		日 時	平成30年1月20日（土）8：50～11：20
		内 容	備前焼土ひねり体験
		成 果	県内地元の伝統にふれることができた。

【俳句】

1	津山市立弥生小学校	目 標	俳句に描かれている情景を思い浮かべたり、言葉の響きやリズムを感じたりしながら、俳句のつくり方を学び、自分でつくり友だちの句を鑑賞したりして俳句に親しむ。
		講 師	永禮 宣子、右手 敦子
		対象者	3年生3クラス103名、5年生3クラス87名
		日 時	①平成29年6月23日（金）10：45～12：25 ②平成29年9月28日（木）10：45～12：25
		内 容	・俳句とは ・俳句のつくり方 ・俳句づくり ・俳句の発表 ・俳句選び、鑑賞 ・まとめ
		成 果	俳句の決まりやつくり方、表現方法などを学び、様々な俳句から季節を探ることができた。また自分の思い描いた情景や様子を表現するのにふさわしい言葉や季語を自分で考え、アドバイスをもらってよりよい表現をしようとする姿が見られた。友だちの俳句もその情景を想像しながら鑑賞し、心が豊かになった。
2	津山市立南小学校	目 標	俳句について基礎的な知識を身に付けるとともに、日本語を豊かに表現する感性を養う。
		講 師	永禮 宣子、右手 敦子
		対象者	6年生25名
		日 時	平成30年2月16日（金）10：40～12：20
		内 容	・津山市出身の俳人、西東三鬼の説明 ・俳句と標語の違い ・季節、季語 ・「うれしい」等直接的な言葉を使わずに感情を表現 ・三句詠む（自作） ・気に入った一句を黒板に貼り、学級で鑑賞する
		成 果	俳句は日本の四季と関係する美しい表現であることが分かった。日常生活の中で気づいたこと、感じたことを五・七・五の十七音で表現する楽しさを味わった。

番号	学校名	講 座 詳 細	
3	赤磐市立 山陽北小学校	目 標	言葉を選びすぎて俳句をつくらう。
		講 師	大倉 祥男
		対象者	5年生3クラス97名
		日 時	平成29年10月17日（火）8：40～12：25
		内 容	・外の景色を見ながら季語となりそうなものを見つけ、メモをとる。 ・メモをもとに五・七・五で俳句をつくる。 ・つくった俳句を発表し、工夫しているところをみんなで話し合う。
成 果	・身近にあるものが季語になることを知り、五・七・五の十七音で俳句をつくることができた。 ・友だちのつくった俳句の工夫している点についてみんなで見つけることで、表現の仕方に着目することができた。		

【選択授業】

1	岡山市立 西大寺南小学校 茶道/華道	目 標	社会科「今に伝わる室町文化」の学習を経て、室町文化である茶道と華道を体験することで、当時の人々が戦の中にも心の平穏を求めていたことをつかむ。
		講 師	[茶道] 藤井 宗真 [華道] 香西 敦子
		対象者	6年生29名（茶道16名、華道13名）
		日 時	平成30年6月17日（土）8：35～10：10
		内 容	[茶道]・礼儀、作法の指導 ・客へのお茶の出し方 ・お茶のいただき方 [華道]・花の生け方 ・花の生き方と人の生き方
成 果	[茶道] 日頃の生活ではあまり体験することのない礼法を学び、相手のことを考えた行動の深さを感じることができた。「無心で点てたお茶をおいしそうに飲んでくれて嬉しかった」「武士もこんなことをしていたのだな」といった感想が見られた。 [華道] 一人ひとりが花の生け方を考えながら活動することで、表現の素晴らしさを実感できた。「家でもやってみたい」「安らぎを求める気持ちは変わらない」といった思いや感想をもつことができた。		
2	岡山市立 鹿田小学校 茶道/華道/水墨画/ 狂言	目 標	室町文化体験を通して、歴史学習に興味をもつ。
		講 師	[茶道] 船越 宗照 [華道] 太田 生子、吉野 和江 [水墨画] 水口 美智子 [狂言] 田賀屋 夙生
		対象者	6年生4クラス121名（茶道34名、華道27名、水墨画30名、狂言30名）
		日 時	平成29年6月22日（木）8：45～12：25
		内 容	[茶道] 実際に茶道を体験した。 [華道] ヒマワリ、カーネーション等を使って、実際に花を生けた。その後、一人ひとり自分の作品の意図を紹介し合った。 [水墨画] 水墨画の基本的な技能について教えていただいた。その後、「ヒマワリ」と「ナス」をテーマとして、実技を交えて指導していただいた。清書として、色紙にヒマワリかナスのどちらかを描き、一人ひとりの絵を手直ししていただいた。 [狂言] 「柿山伏」を題材にして、狂言の動作のおもしろさを講師の実演により感じる。また児童が体験することにより、狂言のおもしろさ、素晴らしさを知る。
成 果	[茶道] 初めて茶道をした児童や、保育園のとき以来久しぶりだという児童ばかりだったが、興味深く話を聞き、集中して取り組むことができた。道具の扱い方、一つひとつの作法を慎重に行い、室町時代から続く文化の重みと楽しさを感じていたようだった。相手のことを思いながらお茶を点てる心の素晴らしさを感じる児童も多かった。 [華道] 講師の先生方が子どもたちの活動のよさを引き出す声かけをしてくださり、どの児童も自信をもって取り組むことができた。また、自分の生け花のテーマを堂々と語り、花を生けるという活動の奥深さを感じることができた様子であった。 [水墨画] 炭の濃淡だけで、様々な絵が描けることに驚いているようであった。室町の文化に興味をもって取り組んでいた。「誰が」「どうやって」など水墨画について探求しようという態度が見られた。 [狂言] 講師の実演や指導を受けての体験活動により、児童が狂言のおもしろさにふれ、日本の伝統芸能である狂言に関心をもつことができた。		
3	岡山市立 山南中学校 華道/箏曲	目 標	・地域の教育力を学校に導入することで開かれた学校づくりをめざし、文化にふれることで個性の伸長を図る。 ・箏の演奏に親しみ、初歩的な技術を身につける。 ・初歩的な華道に親しみ、技術を学ぶ。
		講 師	[箏曲] 児仁井 直美 [華道] 清水 豊紀
		対象者	全学年26名（箏曲16名、華道10名）
		日 時	平成29年10月20日（金）13：30～15：10
		内 容	[箏曲]・箏、三味線の指導、合奏 ・模範演奏 [華道]・生け花の心得、種類、技法についてのお話 ・花の名前や道具の扱い方の説明 ・実技、鑑賞、評価
成 果	[箏曲] 箏や三味線の基本姿勢や演奏法を教えてもらい、生徒たちはとても楽しく活動していた。模範演奏では、生徒も知っている曲を選んでくださり、とても聞き入っていた。伝統楽器にふれることができてよかった。 [華道] 分かりやすく丁寧な説明をしていただき、基本を知り自分らしく生けるおもしろさを教えていただいた。日本の文化「道」についてもふれてくださり、ありがたかった。		
4	岡山市立 御野学校 茶道/華道/水墨画/ 狂言	目 標	[茶道] 室町文化体験の一つとして茶道を体験し、お茶の出し方、お菓子のいただき方だけでなく、お茶の心礼儀作法についても学び、日本の伝統的な文化のよさにふれるようにする。 [華道] 室町文化の一つとして華道を体験することにより、日本の伝統的な文化のよさにふれるようにする。 [水墨画] 室町文化体験の一つとして水墨画を体験し、雪舟の話や水墨画のよさ、水墨画を学ぶ心構えなどについて教えていただき、日本の伝統文化にふれる。 [狂言] 社会科で学習した室町文化の中から狂言を体験することにより、日本の伝統的な文化のよさにふれるようにする。
		講 師	[茶道] 崎坂 宗佳 [華道] 太田 生子 [水墨画] 水口 美智子 [狂言] 田賀屋 夙生
		対象者	6年生3クラス95名（茶道21名、華道25名、水墨画22名、狂言27名）
		日 時	平成29年10月31日（火）13：55～15：35

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	[茶道] お茶の出し方、お茶、お菓子のいただき方だけでなく、茶の心からくる礼儀作法についても解説していただいた。 [華道] 室町文化体験の一つとして華道を体験し、花は生け方によって感じが変わることを学び、各自花材を自由に選んで、それを生かした花の生け方を教えていただいた。 [水墨画] 水墨画を学ぶ心構えから技法まで丁寧に指導していただき、ブドウを題材にした水墨画の描き方を教えていただいた。 [狂言] 室町文化体験の一つとして狂言を体験し、国語科の教科書にも出てくる「柿山伏」をもとに、狂言のおもしろさ、声の出し方、表現の仕方などを指導していただいた。
		成 果	[茶道] 社会科で学習した室町文化（茶道）だが、実際に体験してみることが通して、相手を思いやる心を作法として表すことが大切だということ学んだ。 [華道] 同じ花でも生け方によって表情が変わり、様々な姿の作品になることに気づき、そのことを楽しめたようだった。完成した作品を持ち帰ったので、家庭でもその花を前に会話がはずんだことと思う。 [水墨画] 最初は慣れない手つきで描いていた子どもたちも、次第に筆が進み、最後には満足した作品を仕上げることができた。 [狂言] 狂言の概要や歴史について知ることができた。はじめは少し恥ずかしがっていた子どもたちが、先生の声や姿勢を見てだんだん世界に引き込まれ、一生懸命演じることができた。
5	岡山市立 高島小学校	目 標	尺八、鼓を通じて日本の伝統文化を体験することにより、古くから伝わる日本の文化に対する理解を深め、自分の生活とのつながりを考えることができる。
		講 師	[尺八] 塩治 尺山 [鼓] 望月 太津友
		対象者	6年生38名（尺八20名、鼓18名）
		日 時	平成29年12月5日（火）9：30～11：30
		内 容	日本の伝統文化として、古くから演奏されている尺八や鼓についての歴史や意味について話を聞いたり、和楽器を習うときの礼儀作法について教えていただいた。
		成 果	[尺八] 本物の尺八の演奏を聞き、音色の美しさや音の重なりを味わうことができた。先生のご指導のもと音が出た児童も多く、尺八に親しむことができた。 [鼓] 最初はリズムに苦戦している姿が見られたが、演奏の仕方を教わり練習していくうちに、鼓に親しんだり自信をもって演奏したりすることができるようになった。
6	倉敷市立 茶屋町小学校	目 標	総合的な学習の時間における伝統文化体験
		講 師	[箏曲] 仲達 泉 [尺八] 藤原 匠山 [短歌] 平井 啓子 [日本舞踊] 若柳 吉三穂
		対象者	6年生82名（箏曲・尺八42名、短歌21名、日本舞踊19名）
		日 時	平成29年6月20日（火）9：30～11：30
		内 容	[箏曲・尺八]・講師紹介と伝統文化についての話、演奏 ・箏曲グループ、尺八グループに分かれて、前後半30分×2で体験する ・講師の演奏とともに児童が歌を歌う（「BELIEVE」） ・感想、振り返り [短歌]・自己紹介と伝統文化についての話 ・真如庵の散策、運動場の観察 ・短歌のポイントについて ・歌づくり ・作品鑑賞とアドバイス ・質問、感想 [日本舞踊]・講師紹介 ・日本舞踊の歴史についての話 ・浴衣の着付け ・「花は咲く」の曲で日本舞踊体験 ・感想、振り返り
		成 果	[箏曲・尺八] 実物の箏や尺八を目の前にしたり、自分の手でふれて演奏している児童からは、感動の声があがった。体験を通して、伝統文化についての理解を深めることができた。また、多くの児童が「自分たちも大切にしたい」「さらに深く学びたい」という感想をもつことができた。 [短歌] 児童がゆったりとした気持ちで自然を感じる時間を計画してくださったことで、作品づくりの材料となるイメージが膨らみ、意欲的に短歌づくりができた。児童は五・七・五には慣れているが、今回は五・七・五・七・七の短歌に挑戦できた。字数が増えたことで表現する言葉選びを楽しんで活動できていた。自然を感じて表現する楽しさを味わい合うことができた。 [日本舞踊] 初めての日本舞踊体験にとまどう児童もいたが、実際に舞扇を開いたり閉じたりしたり、日本舞踊ならではの手や足の動かし方を教えていただいたりして、次第に関心を高めていった。聞き覚えのある曲に合わせて、踊り、表現することの楽しさを感じていった。
7	倉敷市立 旭丘小学校	目 標	茶道、水墨画という現代に伝わる室町文化や、和太鼓という古くから日本に伝わる伝統文化を体験することで、日本の伝統文化のよさに気づき理解を深める。
		講 師	[茶道] 石井 宗敏、石井 宗佳 [水墨画] 井上 勇 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	6年生2クラス45名（茶道16名、水墨画13名、和太鼓16名）
		日 時	平成29年6月22日（木）10：45～12：15
		内 容	[茶道]・茶道の歴史 ・お辞儀の仕方、立ち方、歩き方などの礼儀作法 ・茶や菓子の出し方、いただき方 [水墨画] 水墨画の描き方、色のつけ方 [和太鼓]・和太鼓の歴史 ・演奏の仕方（構え方、バチの持ち方、打ち方） ・リズム打ちの練習
		成 果	[茶道] 茶道の体験を通して、礼儀作法の大切さや相手への思いやりの心について学ぶことができた。 [水墨画] 水墨画の体験を通して技法を知るとともに、水墨画の楽しさを味わうことができた。 [和太鼓] 初めて和太鼓を打ち、楽しく活動することができた児童が多かった。一生懸命に打つことの大切さを体感できた。
8	倉敷市立 乙島小学校	目 標	専門的な知識や技能をもった方の指導のもと、体験を通して学ぶことにより、室町時代から受け継がれてきた日本の伝統文化について、その素晴らしさに気づくとともに守り伝えていきたいという気持ちを育てる。
		講 師	[茶道] 宮本 京子 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [水墨画] 井上 勇 [狂言] 田賀屋 夙生 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	6年生2クラス56名（茶道14名、華道10名、水墨画10名、狂言10名、和太鼓12名）
		日 時	平成29年7月3日（月）9：30～11：00
		内 容	[茶道] [華道] [水墨画] [狂言] [和太鼓] それぞれの分野の歴史についての講話、体験
		成 果	[茶道] [華道] [水墨画] [狂言] [和太鼓] 実際に体験することにより、そのよさに気づくとともに、現在に受け継がれてきた理由について考えることができた。

番号	学校名	講 座 詳 細	
9	倉敷市立 児島小学校 茶道/華道/水墨画/ 狂言/和太鼓	目 標	文化体験を通して日本の伝統的な文化に興味をもち、現代に受け継がれている文化についての理解を深める。
		講 師	[茶道] 石井 宗敏、石井 宗佳 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [水墨画] 井上 勇 [狂言] 田賀屋 夙生 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	6年生4クラス136名(茶道28名、華道27名、水墨画32名、狂言20名、和太鼓29名)
		日 時	平成30年9月19日(火) 10:30～12:00
		内 容	[茶道] 茶の湯の歴史やお辞儀、歩き方、座り方を教わった。その後お茶の点て方や出し方、いただき方の体験をした。 [華道] 生け花の歴史を学び、花の名前や生け方等の指導を受け、実際に植物を生けて自分の作品をつくった。 [水墨画] 水墨画とは何か、描く際の技法や筆の持ち方等を指導していただいた。1枚目は基本となる手本を見ながら描き、その後自由な発想で描いた。 [狂言] 狂言の歴史について、狂言の動作の基本と現代劇との違い、「柿山伏」についてを教えていただいた。 [和太鼓] 和太鼓の材料や歴史についての指導を受け、リズムを合わせ太鼓を叩いた。
成 果	[茶道] 伝統文化の一つを学んだことで、茶の湯だけでなく他の伝統文化にも興味が広がっていくと思われる。また、もてなす心から、相手を思う気持ちや行動へとつながっていくと期待している。 [華道] 難しいだろうと構えていた児童も実際に生ける経験を通して、花の高さや向きで印象が変わることに気づき、生け花を楽しむことができた。今に受け継がれている文化について、ますます関心を深めることができた。 [水墨画] 社会科で学んだことを実際に体験し、その楽しさを感じ「文化を大切にしたい」「文化を受け継いでいきたい」という心を育むことができたように思う。また、自由に表現することの楽しさを学ぶことができたと思う。 [狂言] 狂言の楽しさや迫力を体感し、興味を深めることができた。 [和太鼓] 初めて叩く児童も、叩き方や姿勢などを教えてくださり楽しく活動できた。全員でリズムを合わせ「ヤー」と決めポーズをとると、一体感が生まれた。		
10	赤磐市立 吉井中学校 箏曲・尺八/和太鼓	目 標	箏、尺八や和太鼓の独特な旋律やリズム、音色の美しさ、様々な奏法の特徴を体験することにより、日本の楽器に親しむ心情や伝統音楽を大切にしようとする心を育てる。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定、小坂 章雅 [尺八] 加東 吹山 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	全学年3クラス91名(箏曲・尺八38名、和太鼓39名)
		日 時	平成29年11月10日(金) 9:55～12:45
		内 容	[箏曲・尺八] 箏と尺八の楽器についての説明 ・箏と尺八による模範演奏 ・箏と尺八の奏法 [和太鼓] 和太鼓についての説明 ・和太鼓の奏法やリズム打ち、掛け声の指導
成 果	[箏曲・尺八] それぞれの楽器の構造や歴史上のルーツなどを学び、講師の方の演奏を聞き、その後それぞれの楽器の体験をした。箏は「さくらさくら」の曲を演奏。尺八はまず音の出し方を体得し音階をご指導いただいた。 [和太鼓] 和太鼓についての知識や様々なリズムの奏法、また姿勢や礼儀の大切さを学び、伝統音楽の素晴らしさを感じることができた。		

■一般文化芸術部門■

【合唱】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講 座 詳 細	
1	岡山市立 第三藤田小学校	目 標	音楽発表会に向けて、発声の仕方を学び、きれいな歌声を響かせられるようにする。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年6クラス143名
		日 時	①平成29年6月27日(火) 10:45～11:30 ②平成29年9月26日(火) 13:50～14:35 ③平成29年10月31日(火) 9:40～11:10
		内 容	[第1回] 今月の歌「にじ」の練習 [第2回] 発声の練習、全校合唱「ひまわりの約束」の練習 [第3回] 全校合唱「ひまわりの約束」、3・4年生合唱「赤い屋根の家」、5・6年生合唱「翼をください」練習
成 果	継続して指導を受けることで、発声のポイントを意識して歌うことができるようになってきている。また、それぞれの楽曲について、曲想を生かした歌い方を教わり、意識して練習することができた。		
2	岡山市立 平津小学校	目 標	岡山市音楽発表会に向けて、正しい発声の仕方を学び、合唱で互いの声の響きを感じながら楽しく歌えるようになってほしい。
		講 師	畑山 香
		対象者	4～6年生3クラス100名
		日 時	①平成29年6月30日(金) 14:00～14:45 ②平成29年9月15日(金) 14:00～14:45 ③平成29年11月2日(木) 14:00～15:30
		内 容	発声練習の基本となる姿勢や声の出し方、呼吸法などについて指導していただいた。課題曲の歌詞に即した表現法や発音についても細かく丁寧に指導していただいた。
成 果	3回の指導の中で児童もだんだんと先生の指導に引き込まれ、自然と声が出るようになった。また、二部合唱でお互いの声の響きを感じながら、自信をもって歌えるようになった。		
3	岡山市立 芳泉小学校 ひばり分校	目 標	・11月の音楽発表会に向けての声づくり ・指導法を学ぶ
		講 師	佐々木 英代
		対象者	2年生6クラス211名
		日 時	①平成29年7月11日(火) 14:00～15:35 ②平成29年10月3日(火) 10:45～11:30 ③平成29年11月2日(木) 10:45～11:30
		内 容	1回目は、声の出し方だけでなく、「聞く耳」についても教わった。低い声と高い声の出し方の違いを知り、聞き比べたり歌ったりした。2回目以降は、曲を使って「歌い方」を教わった。跳躍のある音の出し方や、音の重ね方、細かい音程などを教わった。
成 果	回数を重ねるごとに、声の出し方がよくなった。また、全講座を通して「よく聞く」体験ができた。外部講師から教わる経験は今回が初めてであり、最初は態度で課題が見られた。だんだんと「聞く耳」が育ち、教わったことをすぐに歌に生かせるようになった。定着するには時間がかかるが、繰り返し教わることで、曲の中で思い出したり実践したりする姿につながっていた。		
4	岡山市立 野谷小学校	目 標	・学習発表会、卒業式に向けて基本的な発声を学び、響きのある声で歌うことができるようにする。 ・友だちと気持ちを合わせて歌う楽しさを知る。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	全学年6クラス141名
		日 時	①平成29年7月12日(水) 9:40～11:35 ②平成29年10月30日(月) 9:40～10:25 ③平成30年2月23日(金) 9:40～10:25
		内 容	・一学期に3・4年生と5・6年生に分かれ歌唱指導をしていただいた。 ・二学期に学習発表会での全校合唱の歌唱指導をしていただいた。 ・三学期に卒業式の歌唱指導をしていただいた。
成 果	全学年に姿勢や口の開け方などを分かりやすく教えていただき、学習発表会ではのびのある歌声で楽しく歌うことができた。		
5	岡山市立 太伯小学校	目 標	学習発表会での合唱発表の練習について、担当教員と講師によるTT授業を行うことで、普段の授業とは異なるアプローチから子どもたちの歌唱力の向上を図る。
		講 師	種田 光洋
		対象者	3～6年生127名
		日 時	①平成29年9月20日(水) 10:50～12:25 ②平成29年10月25日(水) 10:50～12:25
		内 容	合唱指導 「カリブ夢の旅」「大切なもの」
成 果	・自分たちの発表をよりよくしようという意欲づけをもたせてくれた。 ・歌詞をどのように歌ったらよいか表現力を豊かにすることができた。		
6	岡山市立 福渡小学校	目 標	建部町音楽会に向け、呼吸法や発声法を学び、合唱の楽しさを味わわせ自信をもって表現できるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	全学年7クラス53名
		日 時	①平成29年9月21日(木) 13:30～15:30 ②平成29年10月27日(金) 9:30～11:30
		内 容	歌唱指導:「風のとおり道」「どこまでも～How Far I'll Go～」 呼吸法・発声法・発音等の基本
成 果	呼吸法や発声法を分りやすく楽しく指導していただいたことで、児童は歌の発声法を身につけて歌うことができるようになった。歌唱指導では、歌詞の意味を意識して歌うことの大切さや、パートごとに声を聞きあうこと、声の強弱のつけ方を教えていただき、美しいハーモニーをつくり出せるようになった。		
7	岡山市立 竹枝小学校	目 標	音楽会と竹小フェスティバルに向けての合唱を指導していただく。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年4クラス41名
		日 時	①平成29年9月28日(木) 9:35～10:20 ②平成29年10月12日(木) 9:35～10:20 ③平成29年11月1日(水) 9:35～10:20 ④平成29年11月9日(木) 9:35～10:20
		内 容	

番号	学校名	講 座 詳 細	
8	岡山市立 東嶺小学校	内 容	声の出し方、姿勢、音程、強弱、体のつくりなどを丁寧に教えていただいた。 低学年「にじ」、中学年「世界がひとつになるまで」、高学年「友～旅立ちの時～」、全校「山ねこパンガロー」「ありがとうの花」
		成 果	高音もきれいな声で歌えるようになった。息の吸い方を意識できるようになった。
		目 標	正しい発声の仕方を学び、合唱の楽しさを味わうことができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	6年生2クラス60名
		日 時	①平成29年10月4日（水）13：55～14：40 ②平成29年10月30日（月）13：55～14：40
9	岡山市立 旭竜小学校	内 容	〔第1回〕発声法を中心とした歌声づくり。「希望という名の花を」の歌唱練習 〔第2回〕「希望という名の花を」の歌唱練習
		成 果	響きのある歌声を意識するようになった。また、歌詞や旋律の重なりに気をつけて歌うことができた。今後の指導のポイントも教えていただき、合唱指導に生かしていきたい。
		目 標	響きのある歌声で表情豊かに歌うことができるようになる。自分たちの歌声に自信をもち、友だちと合唱することの楽しさを味わうことができる。
		講 師	桑原 直美
		対象者	3～6年生4クラス111名
		日 時	①平成29年10月12日（木）9：40～11：30 ②平成29年10月31日（火）9：30～11：15
10	岡山市立 建部小学校	内 容	音楽発表会に向けて、姿勢や発声方法などの基礎や、合唱曲の表現の仕方を具体的に指導していただいた。
		成 果	合唱曲を通して、発声の方法や、言葉や気持ちを伝えるための表現の工夫を教えていただいた。一人ひとりが工夫しながら歌い、表現力が増したように感じる。来年もぜひお願いしたい。
		目 標	豊かな響きのある歌声になるために指導していただくこと。建部町音楽会に向けて基本の歌い方から指導していただくこと。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年6クラス123名
		日 時	①平成29年10月12日（木）10：45～12：25 ②平成29年11月9日（木）10：45～12：25
11	岡山市立 開成小学校	内 容	〔第1回〕歌うときの姿勢から、発声の仕方の基本的な指導をしていただいた。 〔第2回〕合唱の指導、言葉の発音の仕方や強弱について指導していただき、最後の仕上げをしていただいた。
		成 果	豊かな響きのある声になった。表現が豊かになった。合唱のまとまりができた。
		目 標	来年度、岡山市音楽会に参加するため、基礎的な歌唱力を身につけさせる。
		講 師	佐々木 英代、野中 有子
		対象者	3～6年生4クラス78名
		日 時	①平成29年10月13日（金）10：50～12：30 ②平成29年10月24日（火）13：55～15：30
12	岡山市立 七区小学校	内 容	・学習発表会の歌の指導 ・発声の仕方、曲に合った歌い方の指導など
		成 果	歌うときの基礎的な姿勢や力の入れ方を理解することができた。歌うことへの意欲、関心が増した。
		目 標	合唱のための基礎的な方法を学び、平成29年度岡山市小学校音楽会や校内音楽発表会に生かすことができるようにする。
		講 師	高野 敦、中村 通子
		対象者	4～6年生3クラス74名
		日 時	①平成29年10月23日（月）14：00～14：45 ②平成29年10月25日（水）11：30～12：25 ③平成29年10月30日（月）14：00～14：45 ④平成29年11月2日（木）10：50～11：35
13	岡山市立 馬屋上小学校	内 容	岡山市小学校音楽会及び本校音楽発表会の出演曲である「この星に生まれて」の合唱指導をしていただいた。また、発声の仕方や姿勢などについても指導していただいた。
		成 果	発声や姿勢について気をつけながら、表情豊かに表現できる児童が増えた。
		目 標	学習発表会、卒業式に向けての合唱の上達。
		講 師	佐々木 英代、鴨井 敦子
		対象者	全学年4クラス16名
		日 時	①平成29年10月24日（火）10：45～11：45 ②平成29年11月10日（金）10：45～11：45 ③平成30年2月23日（金）10：45～12：15
14	岡山市立 大宮小学校	内 容	発声練習で声の出し方を指導していただいた。合唱曲「あすという日が」「旅立ちの日に」の二部合唱の指導や校歌の歌い方の指導をしていただいた。
		成 果	腹筋を使って頭声的発声で声が出るようになった。二部に分かれてお互いのパートを聞きながら歌ったり、曲の山へ向かって盛り上げて歌ったりできるようになった。
		目 標	全校児童で歌う楽しさや、表現する喜びを味わえるようにする。
		講 師	種田 光洋
		対象者	全学年21名
		日 時	①平成29年10月25日（水）14：00～14：45 ②平成29年11月1日（水）14：00～14：45 ③平成29年11月8日（水）14：00～14：45
15	岡山市立 芳田小学校	内 容	児童がのびやかに歌うための発声方法や、より表現豊かに歌う方法。
		成 果	講師が児童に歌詞の意味を考えさせてくださったおかげで、自然な抑揚をつけて歌うことができるようになった。
		目 標	音楽発表会へ向けて、声の出し方や曲のとらえ方等を学ぶ。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4・6年生6クラス191名
		日 時	平成29年10月26日（木）14：00～15：35

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	[第1回] 姿勢・呼吸・発声など歌唱の基本について、実際に身体を動かしながら、教えていただいた。 [第2回] 「みんながみんな英雄」の曲をパートごとに分かれて指導していただいた。
		成 果	身体を動かして活動することで、歌うことや声を出すことに抵抗がある児童も楽しく参加することができた。発声の基礎・方法を丁寧に教えていただき、児童にとっても教員にとっても大変有意義な時間となった。7月は本番に向けて心をつ一つにして練習を始めるよいスタートとなり、10月はパートごとに細かな指導をしてくださり、大変勉強になった。
24	倉敷市立 柳井原小学校	目 標	基本的な発声法を身につけ、楽しんで歌うとともに、歌唱力の向上を図る。
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年5クラス29名
		日 時	①平成29年7月7日（金）9：25～10：10 ②平成29年9月26日（火）13：40～14：25 ③平成29年10月24日（火）13：40～14：25 ④平成29年11月7日（火）9：25～10：10
		内 容	・発声方法 ・「どんときも」「エール!!」「ともだちになろうよ」の歌唱指導
		成 果	一人ひとりが自分の歌声に気をつけたり、腹式呼吸による発声法を身につけたりすることで、調和のある合唱ができるようになった。
25	倉敷市立 下津井東小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭で歌う曲の歌唱指導及び基礎的な発声の練習ができるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	3・4年生2クラス39名
		日 時	①平成29年7月10日（月）9：30～10：15 ②平成29年9月28日（木）11：30～12：15 ③平成29年10月6日（金）11：30～12：15 ④平成29年10月26日（木）11：30～12：15
		内 容	[第1回] 姿勢・基本的な発声方法 [第2回～第4回] 基本的な発声練習と「みぎのてのひら」の歌唱練習
		成 果	児童の実態に合わせて、歌う姿勢や声の出し方、表情などをとても楽しく指導して下さった。指導後は児童が生き生きと歌い、歌声にも変化がみられた。児童だけでなく、教師も指導法を学ぶことができた。
26	倉敷市立 玉島小学校	目 標	合唱指導（音楽祭や学芸会に向けて）
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス64名
		日 時	①平成29年7月10日（月）11：45～12：30 ②平成29年10月12日（木）11：45～12：30 ③平成29年10月24日（火）11：45～12：30 ④平成29年11月7日（火）11：45～12：30
		内 容	・音楽祭へ向けての合唱指導 曲目「結-ゆい-」
		成 果	美しい歌声づくりから指揮の見方や、姿勢、表現の仕方など、細かいところから全体の流れへと「結-ゆい-」の曲を完成へと導いて下さった。音楽祭では、児童たちも自信をもって堂々と歌うことができた。
27	倉敷市立 南浦小学校	目 標	学芸会での全校合唱を成功させることを目標に、正しい発声方法や歌い方のポイントを知り、楽しんで歌を歌える児童を育てたい。
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年全クラス18名
		日 時	①平成29年9月21日（木）11：30～12：15 ②平成29年10月19日（木）11：30～12：15 ③平成29年11月16日（木）10：40～11：25 ④平成29年11月28日（火）10：40～11：25
		内 容	合唱指導 ・基本的な発声練習 ・学芸会に向けての合唱
		成 果	・発声方法や姿勢、呼吸の方法を分りやすく教えていただいた。 ・歌詞の意味を考え、表情豊かに歌える児童が増えた。
28	倉敷市立 呉妹小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向け、基本的な発声や曲想に合った美しく響きのある声で歌うことができるようになる。
		講 師	桑原 直美
		対象者	3～5年生36名
		日 時	①平成29年9月27日（水）10：45～12：20 ②平成29年10月25日（水）9：35～11：30
		内 容	・基本的な発声法、姿勢、声の響かせ方についての指導。 ・二部合唱曲「はくの太陽」を題材に、歌詞に合った発声の仕方や表現の工夫の仕方について教えていただいた。
		成 果	・基本的な発声法や響かせ方、二部合唱でのソプラノ、アルトの工夫の仕方を学んだことで、美しく豊かなハーモニーを奏でることができるようになった。 ・歌詞に合った表現の工夫を教えていただいたことで、歌詞を伝えようとしながら歌う児童や言葉を大事にして歌おうとする児童が増えた。
29	倉敷市立 革高小学校	目 標	学校音楽祭に向けて、基本的な発声方法や歌唱法を学び、曲想を生かした歌い方ができるようにする。
		講 師	種田 光洋
		対象者	5年生4クラス123名
		日 時	①平成29年10月2日（月）13：45～14：45 ②平成29年10月23日（月）14：00～15：45 ③平成29年11月6日（月）14：00～15：00
		内 容	・発声の仕方、姿勢、身体を柔らかくする練習 ・言葉からの強弱、フレーズづくり ・パートごとの部分唱、ハーモニーづくり
		成 果	丁寧に音取りをし、歌詞の意味を理解することにより、歌に対する理解も深まり、心を込めて歌おうとする心情が高まった。普段の授業とは異なるアプローチから子どもたちの歌唱力を高め、合唱の楽しさを味わうことができた。
30	倉敷市立 水島小学校	目 標	・11月17日の倉敷市学校音楽祭に向けて、目標をもって練習に取り組むことができるようにする。 ・発声方法や表現の仕方、合唱に対する心構え、声を合わせるための秘訣を教わりながら練習に励むことができるようにする。
		講 師	桑原 直美
		対象者	4・5年生2クラス44名
		日 時	①平成29年10月5日（木）9：40～11：35 ②平成29年11月1日（水）9：40～10：25

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	・歌唱の際の姿勢、呼吸法や発声の仕方についての指導 ・合唱におけるハーモニーのつくり方やメロディーの感じ方の指導 ・歌詞の内容や曲想を生かした表現方法についての指導
		成 果	・発声の仕方を常に意識して合唱に取り組むことができるようになった。 ・メロディーの流れを感じ、曲想を考えながら声を合わせて表現することができるようになった。
31	倉敷市立 大高小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向けて、正しい頭声発声を学び、響きのある歌声を定着することができる。
		講 師	桑原 直美
		対 象 者	5年生6クラス188名
		日 時	①平成29年10月17日（火）10：55～12：25 ②平成29年11月8日（水）8：40～10：20
		内 容	腹式呼吸や息の流れを意識した発声方法をはじめ、子音を出すタイミング、リズムを身体できざむことなど、具体的に細かなご指導をいただいた。
		成 果	前に声飛びにくかった高音が、よく響くようになった。歌詞の内容や気持ちが伝わるように言葉を意識して歌うことができるようになった。
32	倉敷市立 第五福田小学校	目 標	11月の学校音楽祭で、5年生の児童が大舞台上で合唱を披露するにあたり、美しいハーモニーを聞かせることができるように指導していただく。
		講 師	山下 典子
		対 象 者	5年生2クラス59名
		日 時	①平成29年10月19日（木）9：35～10：20 ②平成29年11月6日（月）11：35～12：20
		内 容	歌う姿勢や発声の仕方から指導していただいた。また、合唱曲「Let's Sing a Song」について、歌詞の解釈の仕方や曲のポイントなどを指導していただいた。
		成 果	学校音楽祭という大舞台上で、美しいハーモニーを聞かせることができた。また、歌う楽しさや友だちと心を一つにすることも学ぶことができた。
33	倉敷市立 玉島南小学校	目 標	学校音楽祭に出演するので、これを機会に基本的な発声や歌い方などを専門的な立場から指導していただくことにより、児童が一段と合唱の楽しさを味わうことができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対 象 者	5年生3クラス86名
		日 時	平成29年10月27日（金）14：00～15：40
		内 容	発声法や呼吸法などの基礎を教えていただきながら、「大切なもの」と「Tomorrow」の二部合唱を指導していただいた。
		成 果	声の質や響きを丁寧に指導してくださった。 姿勢や呼吸法、発声法の基礎となるところから、児童にとって分かりやすい言葉で教えてくださった。児童は自分の歌声が変化していくのを感じ、だんだんと美しい声が出せるようになった。合唱することの楽しさを感じて、自信をもって歌えるようになった。教師も講師の分かりやすく楽しいご指導を受け、多くのことを勉強させていただいた。
34	津山市立 高田小学校	目 標	・11月に行われる津山市の音楽研究演奏会や、校内の学習発表会での全校合唱で、より豊かな表現力を高めた演奏をめざす。 ・合唱の楽しさを学ぶ。
		講 師	鈴木 英子
		対 象 者	全学年6クラス137名
		日 時	①平成29年9月25日（月）10：40～12：10 ②平成29年10月30日（月）10：40～12：10
		内 容	・楽しく工夫のある発声練習 ・各パートの音を合わせ、言葉を大切に発音 ・曲の流れや強弱に気がつけた表現
		成 果	・頭声発声で声が届き、全体の一体感が高まった。 ・歌う姿が生生きと意欲的になりつつある。 ・児童が自信をもち、楽しんで合唱ができた。
35	津山市立 院庄小学校	目 標	フレーズや強弱の変化に気づいたり、気持ちを込めて歌ったりすることができ、二部合唱のよさを実感することができる。
		講 師	鈴木 英子
		対 象 者	4～6年生4クラス108名
		日 時	①平成30年1月25日（木）9：40～12：25 ②平成30年3月8日（木）13：55～14：40
		内 容	卒業式で歌う曲についての姿勢、発音、発声などを分かりやすく指導していただいた。 [第1回] 4・5年生「Believe」、6年生「変わらないもの」 [第2回] 4～6年生合同「旅立ちの日に」
		成 果	きめ細かい指導をしていただくことで、歌詞の意味や母音、子音を意識して歌えるようになった。歌声や表現力の幅が広がった。今後の合唱指導に生かしていきたい。
36	玉野市立 胸上小学	目 標	・正しい歌唱指導法を学ぶことにより、今後の音楽指導に生かす。 ・本校の発表会に向けての合唱曲を仕上げる。
		講 師	脇本 恵子
		対 象 者	5・6年生2クラス32名
		日 時	①平成29年6月22日（木）10：50～11：35 ②平成29年6月27日（火）14：00～14：45 ③平成29年10月4日（水）9：45～10：30 ④平成29年11月1日（水）14：00～14：45
		内 容	合唱指導（呼吸、姿勢、発声）
		成 果	以前と比べ歌唱時の姿勢がよくなり、響きのある美しい声で歌うことができるようになってきている。
37	笠岡市立 大島中学校	目 標	・合唱の素晴らしさに気づかせる。 ・美しいハーモニーを完成させようとする生徒を育成する。
		講 師	高野 敦
		対 象 者	全学年3クラス68名
		日 時	①平成29年9月14日（木）14：00～15：00 ②平成29年9月22日（金）14：00～15：00 ③平成29年9月29日（金）14：00～15：00 ④平成29年10月1日（日）10：00～11：00

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	・文化祭での発表のために編成した合唱班の指導 ・全校合唱「ふるさと」の指導
		成 果	・合唱班の生徒は、講師の専門的な助言を受けて、3曲の合唱練習に取り組み、心を込めた合唱を発表することができた。 ・全校合唱では「ふるさと」を披露し、地域の方々への感謝を伝えることができた。
38	備前市立 西鶴山小学校	目 標	児童に合唱指導をしていただき、適切な発声法や歌唱法を身につける。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・4年生2クラス25名
		日 時	①平成29年6月30日（金）9：35～11：25 ②平成29年10月11日（水）10：40～11：40 ③平成30年1月23日（火）9：35～10：35
		内 容	[第1回]「手のひらを太陽に」を使って発声法について指導していただいた。 [第2回]「天使の羽のマーチ」を使って発声法や音のとり方について指導していただいた。 [第3回]「ふじ山」を使って呼吸や姿勢、発声の仕方について指導していただいた。
		成 果	子どもたちは、呼吸の仕方や発声の仕方、音のとり方、練習の仕方などを学び、歌唱することの楽しさや、よりよい歌をみんなでつくり上げていくことの素晴らしさを体験することができた。
39	備前市立 日生東小学校	目 標	音楽会に向けての合唱指導に生かすため。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	3・4年生2クラス42名
		日 時	①平成29年7月21日（金）10：00～11：00 ②平成29年10月30日（月）10：00～11：00
		内 容	体育館で、実際の音楽会の発表の隊形で歌唱指導を行った。
		成 果	子どもたちが表情豊かに生き生きと歌えるようになった。
40	備前市立 伊里小学校	目 標	11月の備前市音楽発表会に向けて、合唱の基本（姿勢・発声の仕方）についての指導を受けることで、響きのある歌声で合唱できるようにする。また、表現の工夫についても指導を受け、よりよい合唱をすることができるようにする。
		講 師	渡邊 清美
		対象者	4年生2クラス50名
		日 時	①平成29年9月27日（水）10：50～11：35 ②平成29年10月12日（木）10：50～11：35 ③平成29年10月26日（木）10：50～11：35 ④平成29年11月2日（木）10：50～11：35
		内 容	・身体ほぐし ・発声の仕方の説明 ・姿勢についての説明 ・発声練習 ・パート練習と改善点の指導 ・通し練習と改善点の指導 ・ステージ上での発声、目線、姿勢についての説明
		成 果	開始当初に比べ、児童の表現力ははずいぶん高まり、成果が上がったことを実感した。毎回、身体をほぐしてから活動に入ったことで、児童は前向きな気持ちになり、よりよい声を出せるようになった。二部合唱の部分を重点的に指導していただき、児童に自信ができてきた。大変ありがたかった。
41	備前市立 東鶴山小学校	目 標	備前市音楽発表会で発表する合唱曲の指導をしていただく。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・4年生11名
		日 時	①平成29年9月27日（水）10：50～11：35 ②平成29年10月12日（木）13：55～14：40 ③平成29年10月17日（火）10：50～11：35 ④平成29年10月20日（金）10：50～11：35
		内 容	・発声法 ・友だちと声を合わせる練習 ・2つのパートの音がそろうところ、ハーモニーができることを意識して歌う ・言葉が伝わる歌い方
		成 果	講師の言葉かけで、子どもたちの声がどんどん変わった。また、ハーモニーを感じ言葉が伝わるように歌うことで、表情も変わってきた。どの時間もととても楽しく受講し、見ていた教師にも指導法を教えていただいた。音楽会に向け大変実のある講座だった。
42	備前市立 香登小学校	目 標	3月の卒業式に向けて、合唱の技能を向上させたい。発声練習の方法や、声の響かせ方、歌の歌い方などの知識・技能を身につけさせたい。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	6年生12名
		日 時	①平成30年2月2日（金）13：30～14：30 ②平成30年2月9日（金）13：30～14：30 ③平成30年2月16日（金）13：30～14：30 ④平成30年2月22日（木）13：30～14：30
		内 容	歌唱指導
		成 果	・低い音まで出るようになり、言葉がはっきり聞きとれるようになった。 ・声の出し方が分かり、声量が大きくなった。 ・歌うことに対する抵抗感が減り、自信がもてた。
43	瀬戸内市立 国府小学校	目 標	瀬戸内市音楽会に向けて、歌唱のレベルアップをする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4年生2クラス48名
		日 時	①平成29年7月7日（金）14：00～14：45 ②平成29年9月8日（金）14：00～14：45 ③平成29年10月19日（木）14：00～14：45 ④平成29年11月2日（木）14：00～14：45
		内 容	・発声の仕方 ・歌うときの姿勢について ・合唱曲の表現の仕方 ・呼吸法について
		成 果	ホール全体を響かせるような歌声になった。また、歌う姿勢、強弱などの表現力、ピアノ伴奏の表現力が身についたように感じる。全体で気持ちを一つに合わせることもできた。
44	瀬戸内市立 牛窓西小学校	目 標	11月8日開催の瀬戸内市音楽会出場に向けて、正しい発声方法や合唱に必要な指導をしていただき、児童の技能を高める。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・4年生2クラス30名
		日 時	①平成29年9月20日（水）13：45～14：30 ②平成29年10月16日（月）13：45～14：30 ③平成29年10月20日（金）13：45～14：30 ④平成29年11月6日（月）13：45～14：30
		内 容	・合唱をするときの呼吸法、頭声発声の方法について基礎から指導していただいた。 ・歌詞から受けるイメージを膨らませながら、また、曲想を感じ取りながら歌うことについて、子どもたちに分かりやすく丁寧に指導していただいた。

番号	学校名	講 座 詳 細	
		成 果	・合唱にふさわしい発声の仕方を身につけることができた。 ・曲のイメージや二部合唱の音の重なり、響きの美しさを聞く人に届けたいという意欲をもって、練習することができた。 ・瀬戸内市音楽会でも、自信をもって発表をすることができ、達成感を味わうことができた。
45	赤磐市立 山陽小学校	目 標	正しい発声法を身に付け、響きのある声で歌えるようになる。 歌詞の意味を考え、自分たちの思いを伝えられるような表現方法を学ぶ。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4・6年生4クラス139名
		日 時	①平成29年10月5日（木）13：50～14：35 ②平成29年10月18日（木）13：00～13：45 ③平成30年2月16日（金）10：45～11：30 ④平成30年3月9日（金）10：45～11：30
		内 容	無理なく響く声を出すための発声法や身体の使い方を学んだ。 パートごとの音量バランスのとり方や旋律の特徴を生かして歌うための歌い方、強弱の付け方等の表現方法を学んだ。
		成 果	講座実施後は声の伸びがよくなり、声質がまとまって全体の響きが豊かになった。また、楽曲構成や旋律の特徴を知り、それを生かした表現をすることで歌にメリハリがつけられるようになった。
46	真庭市立 天津小学校	目 標	合唱の基本的指導を受けることによって、児童が心をつなげて歌える声の出し方を学ぶ。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス138名
		日 時	平成30年2月22日（木）10：45～12：25
		内 容	1年生～5年生 「きみとほくのラララ」の合唱指導。発声のポイントを教えていただいた。 6年生 卒業式に歌う「旅立ちの日に」の合唱指導。頭声発声や歌う姿勢と身体の意識づくりについて教わり、体験させていただいた。
		成 果	児童は楽しみながら、おへその下に力を意識するようになった。また、口をたてに開け、アイウエオの口形を意識することを覚えた。3年生が自分から前へ出て歌い、他学年の児童にも刺激になった。
47	美作市立 土居小学校	目 標	正しい発声法を学び、気持ちをこめて歌うことで美しく歌うことのよさを体感させたい。また、6月や11月に行われる学校行事で全校合唱の素晴らしい歌声を保護者・地域に届けたい。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年77名
		日 時	①平成29年6月23日（金）10：40～12：15 ②平成29年11月16日（木）10：40～12：15
		内 容	6月の授業では、低・中・高学年に分かれて発声法を中心に指導していただいた。また、歌詞の中で注意する音について指導していただいた。 11月の授業では、学習発表会に向けて、声を出すためのトレーニング、発声法の確認、リズムのとり方など基礎から丁寧に指導していただいた。
		成 果	6月、11月の行事では、指導していただいたことをよく意識して、気持ちこもった歌を歌うことができた。行事が終わってからも、朝の歌や音楽の授業で正しい発声法を意識して歌うことができるようになってきた。
48	美作市立 大原小学校	目 標	講師の魅力ある授業で、児童が「楽しい」「歌いたい」と思えるようになる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス181名
		日 時	①平成29年6月29日（木）10：45～12：25 ②平成29年11月24日（金）13：50～15：30
		内 容	口の開け方、姿勢、頭声発声、発音など細かく具体的に教えていただいた。
		成 果	「元気がいっぱい歌う」という気持ちから「美しい声で歌う」という気持ちに切りかえられた児童がたくさんいた。ハーモニーを感じたり、友だちの歌声を聞いたりして、歌うことの楽しさを覚えた児童もいた。
49	美作市立 美作第一小学校	目 標	二部合唱の基礎（声の出し方や聞き合い）を身につけ、張りのある美しい歌声を響かせることができるようにアドバイスをしていただきたい。
		講 師	柴田 久美子
		対象者	全学年7クラス232名
		日 時	①平成29年10月17日（火）9：40～10：25 ②平成29年10月18日（水）9：30～10：30 ③平成29年10月25日（水）9：40～11：30
		内 容	歌うときの姿勢、呼吸の仕方、声の出し方について、全学年に指導していただいた後、各学年の楽曲について正しい発音や声の伸ばし方、二部合唱の響きを聞き合う大切さ等について教えていただいた。
		成 果	指導していただいたことを意識しながら合唱に取り組むようになった。明るく響きのある声、高音域の音がきれいに出せるようになった。
50	美作市立 江見小学校	目 標	正しい発声法を学び、気持ちよく歌うこと、美しく歌うことのよさを体感させたい。さらには、11月に行われる学習発表会の全校合唱で素晴らしい歌声を保護者や地域みなさんに届けたい。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年8クラス150名
		日 時	①平成29年10月20日（金）10：45～12：25 ②平成29年11月10日（金）13：50～15：30
		内 容	・日頃より朝の歌で練習を積む（二部に分かれて）。 ・9月、10月に2回全校合唱練習。 ・発声法から課題曲の指導までをしていただく。
		成 果	・全校児童が正しい発声法を学び、1年生～6年生までのびのびとした声で歌うことができるようになった。 ・全校で心をつなげて歌うことの素晴らしさを体感することができた。
51	浅口市立 鴨方東小学校	目 標	学芸会に向けて、基本的な発声方法を学び、響きのある声で歌うことができるようにする。歌うことの楽しさ、全員で心を合わせて歌うよさを味わうことができるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス60名

番号	学校名	講 座 詳 細	
		日 時	①平成29年9月26日（火）10：45～11：30 ②平成29年10月3日（火）9：35～10：20 ③平成29年10月17日（火）9：35～10：20 ④平成29年11月2日（木）11：35～12：20
		内 容	・歌唱指導 ・発声法、歌詞の内容にふさわしい表現、表情の指導 ・低い音域や高い音域の歌い方
		成 果	表情豊かでより響きのある歌声になった。低い音域や高い音域もきれいな声で歌えるようになった。みんなで心を合わせて歌う楽しさを感じることができるようになった。
		目 標	学芸会で発表する曲をきれいな声で歌えるよう、発声法を学ぶ。
52	浅口市立 寄島小学校	講 師	山下 典子
		対象者	6年生29名
		日 時	①平成29年9月26日（火）8：45～9：25 ②平成29年10月5日（木）9：30～10：15 ③平成29年11月2日（木）9：30～10：15 ④平成29年11月14日（火）14：00～14：45
		内 容	・合唱曲を歌うための正しい発声方法 ・曲想にふさわしい表現の仕方
53	矢掛町立 美川小学校	成 果	学芸会で自信をもって歌うことができた。正しい発声の仕方を学び、歌おうとする児童が増えた。人に伝わる歌い方を知ることができた。
		目 標	学芸会、学校音楽の集いに向けて、各学年の発達段階に合わせた発声方法を指導していただくため。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	全学年5クラス39名
54	鏡野町立 奥津小学校	日 時	①平成29年9月26日（火）9：35～12：20 ②平成29年10月31日（火）13：40～14：25
		内 容	[第1回] 低・中・高学年に分かれて発声の仕方を指導していただいた。 [第2回] 二部合唱を中心に気をつけるポイントを確認していただいた。
		成 果	腹の底から声を出す発声方法を知ることができ、低学年から声の出し方が日に日に上達していった。また、専門家に指導していただくことで児童が楽しみながら合唱を上達させることができた。
		目 標	学習発表会に向けた歌唱指導
55	鏡野町立 上齋原小学校	講 師	大森 友美子
		対象者	全学年58名
		日 時	平成29年11月1日（水）10：40～12：20
		内 容	・歌うときの姿勢や、声の出し方。のどを開く、頭声発声、ハーモニーをきれいにするための響きのある声の出し方。 ・部分指導。歌詞を大切に。気持ちを一つにして言葉を伝える。歌詞の表す場面を想像して歌う。強弱（Pでも言葉を大切に）。お腹を動かして。
56	美咲町立 美咲中央小学校	成 果	講師の指導を受ける前は、自分のパートを歌うのに一生懸命で歌詞をなんとなく歌っていた児童が、指導を受けてからは「歌詞を大切にすること」を意識して歌うことができるようになった。一つひとつの言葉をはっきり歌い、本番に向けて練習している。
		目 標	・11月の学習発表会と3月の卒業式で、校歌や卒業の歌などを豊かに歌えるようにする。 ・みんなで歌う楽しさを味わわせる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年3クラス12名、園児3名
57	吉備中央町立 吉備高原小学校	日 時	①平成29年11月13日（月）13：45～15：45 ②平成30年2月16日（金）13：45～15：45
		内 容	[第1回] 発声・姿勢・歌唱指導（学習発表会に向けて） [第2回] 発声・姿勢・歌唱指導（卒業生に向けて）
		成 果	頭声発声、鼻濁音、歌詞の理解等を実践的な表現力に結びつけ、子どもたちの変容がみられた。歌う楽しさを感じていた。
		目 標	学年の発達段階に応じた適切な歌い方ができるようにする。
56	美咲町立 美咲中央小学校	講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年10クラス192名
		日 時	平成30年2月28日（水）9：25～12：10
		内 容	全校の朝の歌、学習発表会、卒業式等で歌う楽曲についての歌唱法を教えていただく。
57	吉備中央町立 吉備高原小学校	成 果	学年の発達段階に応じた適切な歌い方を教えていただき、楽しく気持ちよく歌うことができた。
		目 標	正しい発声の仕方を身につけ、美しい響きのある声で合唱することができる。
		講 師	畑山 香
		対象者	4～6年生3クラス30名
【合奏】	1	日 時	①平成29年10月31日（火）9：35～10：20 ②平成29年11月8日（水）9：35～10：20
		内 容	[第1回] 学習発表会で合唱する「Tomorrow」の曲について、休符に気をつけながら歌うこと、O（オー）母音を意識して歌うことなどを指導していただいた。 [第2回] 二部や三部に分かれ、上パートでは響きのある高音の出し方、下パートでは正しい音程を意識した歌い方等について指導していただいた。
		成 果	休符やO（オー）母音を意識しながら、優しく響きのある声で歌うことにより、曲にメリハリが付き、きれいなハーモニーをつくりあげることができた。押さえるべきポイントの音に気をつけることで、学習発表会ではとてもきれいな合唱を披露することができた。
		目 標	学校音楽祭で演奏する曲を指導していただき、よりよい音を出す方法や、他の楽器との音の重ね方を知り、実践できるようにするため。
1	倉敷市立 乙島東小学校	講 師	杉本 賢志
		対象者	4・5年生2クラス50名
		日 時	平成29年10月16日（月）10：40～12：10 ②平成29年10月23日（月）10：40～12：10

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	・打楽器のたたき方、各楽器の音量調節の仕方など、楽器の演奏方法に関すること。 ・スタックカートやスラーなどに気をつけて演奏すること。 ・全員で息をそろえて演奏すること。
		成 果	大太鼓と小太鼓が互いの音を聞きながら演奏できるようになった。全体的には、スタックカートやスラーに気をつけて演奏できるようになった。また、曲の出だしのタイミングがそろうようになった。
2	備前市立伊部小学校	目 標	備前市小学校音楽会（11月9日）で演奏する曲の合奏上達のための指導をお願いした。
		講 師	杉本 賢志
		対象者	4年生2クラス48名
		日 時	平成29年10月6日（金）14：00～15：30 ②平成29年10月20日（金）14：00～15：00 ③平成29年10月27日（金）14：00～15：00
		内 容	「新世界」の全体指導・パート別指導・個人指導
		成 果	・正しい楽器演奏、リズムの取り方、ハーモニーのつくり方等を指導していただき技能が向上した。 ・曲の理解、楽譜の読み方を解説していただいた。また、お互いの音色を感じながら演奏することを指導していただき、合奏の楽しさを味わうことができた。
3	吉備中央町立下竹荘小学校	目 標	学習発表会に向け、全校児童の合奏の能力を高めるとともに、合奏曲をより魅力あるものにしていただくため。
		講 師	杉本 賢志
		対象者	全学年4クラス23名
		日 時	平成29年10月25日（水）9：35～11：10 ②平成29年11月1日（水）9：35～11：30
		内 容	一日目は、1・2年生の鍵盤ハーモニカと3～6年生の木琴、鉄琴、アコーディオン、パーカッション等を分けて指導していただいた。 二日目は、全校が体育館に集まり、パートごとやいくつかのパートを合わせた指導の後、全校で強弱を意識した演奏の仕方をご指導いただいた。
		成 果	はじめは、楽譜の音符を追うことが精一杯だった児童が、3拍子のリズムを身体や呼吸で感じることや、旋律の大切さ、また、それを聞きとり合わせることで、ベース音や打楽器の役割り等々を丁寧に指導いただき、技術の高まりだけでなく、合奏の楽しさ、魅力も体感できたように思う。

【吹奏楽】

1	岡山市立津島小学校	目 標	[打楽器] いろいろな打楽器の演奏方法を学ぶ。 [サクソフォーン] 専門性を生かした的確な指導を受ける。 [トロンボーン] 専門性を生かした的確な指導を受ける。
		講 師	[打楽器] 仁城 英子 [サクソフォーン] 土師 由美子 [トロンボーン] 原田 直郎
		対象者	3～6年生18名（打楽器6名、サクソフォーン7名、トロンボーン5名）
		日 時	[打楽器] ①平成29年8月22日（火）14：00～16：00 ②平成29年8月29日（火）10：00～12：00 [サクソフォーン] ①平成29年8月17日（木）8：30～10：30 ②平成29年8月26日（土）8：30～10：30 [トロンボーン] ①平成29年8月23日（水）10：00～12：00 ②平成29年8月30日（水）10：00～12：00
		内 容	[打楽器] 基礎（スティックのもち方、たたき方、リズム打ち）、いろいろな打楽器の奏法指導 [サクソフォーン] 演奏曲の指導（個別に。合奏の中で） [トロンボーン] 演奏曲の指導（個別に。合奏の中で）
		成 果	初心者から経験者まで、一人ひとりに応じた指導を受けることができた。打楽器それぞれの奏法について、教員も学ぶことができた。合奏の中での演奏の仕方を実際に見ることができたので小学生にも分かりやすかった。

【器楽】

1	岡山市立平井小学校	目 標	弦楽器の音色の美しさを味わい、興味をもつことができるようにする。
		講 師	[ビオラ] 橘 由美子 [ピアノ] 本伊 恵美
		対象者	4年生3クラス122名
		日 時	平成30年2月14日（水）9：35～12：25
		内 容	・「愛のあいさつ」 ・「プリンク・プランク・プランク」 ・「おどるこねこ」 ・バイオリン体験「かえるのうた」
		成 果	弦楽器の演奏を聞いたり、体験したりしたことで、楽器に対する興味や、音楽活動に対する意欲が高まった。

【演劇】

1	里庄町立里庄東小学校	目 標	学芸会に向けた演劇指導を目的とした。最高学年として、そして小学校生活最後の学芸会なので、保護者や下級生に感動を与えられ、本人たちも達成感がもてる劇にしたいと考えた。
		講 師	東 敬一
		対象者	6年生2クラス39名
		日 時	①平成29年10月31日（火）14：00～15：00 ②平成29年11月9日（木）14：00～15：00 ③平成29年11月16日（木）14：00～15：00 ④平成29年11月20日（月）14：00～15：00
		内 容	ミュージカル「夢から醒めた夢」演技指導、歌唱指導
		成 果	演技指導、歌唱指導、演出面の助言など、専門的な見地からの指導に加え、児童の意欲を引き出す声かけをしてくださったおかげで、主体的に劇に向けて練習する姿が見られた。保護者や他学年の児童からも称賛の声を多数いただいた。児童自身も大きな手ごたえを感じたようで、小学校生活最後の学芸会にふさわしい達成感のあるものになった。

【現代舞踊】

1	真庭市立皆部小学校	目 標	・子どもたちのリズム感や表現力の向上 ・今年度で閉校するため、心に残る活動を保護者や地域と一体になってつくりあげていく
		講 師	間野 和美、谷山 亨子
		対象者	全学年4クラス36名
		日 時	①平成29年6月5日（月）14：00～15：35 ②平成29年6月10日（土）9：50～11：10

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	[第1回] ダンスの導入をしていただいた。 [第2回] 学校公開日のため全校によるダンスを完成させ、一体感を味わう。
		成 果	保護者も30名以上参加し、とても素晴らしい会となった。最後にはダンスを通して踊ることができ、一体感を味わうことができた。

【多文化理解】

1	岡山県立 岡山盲学校	目 標	視覚に障がいや有する生徒が直接楽器にふれたり実際に演奏を経験したりすること、および講師とのコミュニケーションを通じて韓国・朝鮮の文化に親しむ。
		講 師	曹 永姫
		対象者	中学部1・2年生2クラス2名
		日 時	①平成29年10月25日（水）13：20～14：10 ②平成29年11月15日（水）13：20～14：10 ③平成29年11月29日（水）13：20～14：10 ④平成29年12月13日（水）13：20～14：10
		内 容	[第1回] 講師の講義と質疑応答を実施。 [第2回] サムルノリの楽器に学び実際に演奏。 [第3回] 合奏を行い体験を深める [第4回] 質疑応答後、衣装を身につけての演奏。
成 果	「講義を通して講師の見た岡山のよいところ、文化の違いを学べてよかった」「めったにふれることのない民族楽器を実際に演奏することができ有意義だった」「講師にほめられてとてもうれしく励みになった」などの感想が寄せられた。		
2	瀬戸内市立 今城小学校	目 標	韓国の文化を知り体験することで、親しみをもつとともに、今後も機会があればすすんで交流をもとうと意欲をもつ。
		講 師	曹 永姫
		対象者	5年生26名
		日 時	①平成30年1月16日（火）9：45～11：35 ②平成30年2月6日（火）9：45～11：35
		内 容	・韓国の生活、文化を知る。 ・ハングル文字について知り、自分の名前を書く。 ・楽器の演奏、おどりを体験する。
成 果	児童は韓国のことを身近に感じるようになり、時折「アンニョンハセヨ」と声をかけあったり、平昌オリンピックについて話す中で体験したことを話題にしたりしている。		
3	真庭市立 河内小学校	目 標	現在、世界で生じている国際紛争の実態、国際貢献活動について知る。
		講 師	山上 正道
		対象者	全学年7クラス57名
		日 時	平成29年6月10日（土）9：00～11：00
		内 容	世界の文化、現状、課題についての講演
成 果	「世界にはいろいろなことがあるとわかった」「世界の平和について考えることができた」「たくさんのことを知れた」とその他にもたくさんさんの感想があった。		

【話し方】

1	岡山市 中学校文化連盟 放送部会	目 標	・生徒の放送技術の向上、教師の指導技術の向上 ・他校との交流を通しての放送活動の活発化 ・放送コンテストに向けたアナウンス・番組制作の技術の修得
		講 師	中村 恵美
		対象者	岡山市内8校22名
		日 時	平成29年7月31日（月）10：30～15：30
		内 容	午前の部 アナウンス原稿・朗読の読み方演習 午後の部 インタビュー取材、講義と演習
成 果	実践的な諸活動を通して、放送活動についての理解が深まり、今後の活動への意欲が増した。現役アナウンサーの教えを直接受けることで大きな刺激をもらった。講師は上手に生徒を引き込んで楽しく充実した研修を行ってくださった。		
2	岡山市立 中山中学校	目 標	職場体験に向けてのマナー講座
		講 師	河原 祥子
		対象者	2年生5クラス176名
		日 時	平成29年10月4日（水）13：45～14：35
		内 容	・あいさつの仕方 ・発声練習（姿勢、イントネーション、プロミネンス、滑舌をよくするための練習等）
成 果	あいさつの大切さや話し方について理解を深め、実践しようとする意欲が見られた。		
3	岡山市立 御津中学校	目 標	・職場体験に向けて社会人として必要なマナーや話し方を身につける。 ・コミュニケーションの基本となるあいさつの仕方や話し方の基本を学ぶ。
		講 師	河原 祥子
		対象者	2年生2クラス66名
		日 時	平成29年10月11日（水）13：40～14：30

番号	学校名	講 座 詳 細	
		内 容	最初にアートゲームで慣らしてから美術館の展示室で作品を見た。ナビゲーターの方を中心として生徒同士が様々な意見交換をしながら、作品の見方を深めていった。最後にグループごとに感想などを伝え合い、全体の場を発表をまとめてまとめた。
		成 果	自分だけでは分からなかった作品の見方、感じ方を互いに知ることができ、人の意見を聞く力、人前で発表する力が養われたと思う。また、普段交流することのない他校の美術部とのコミュニケーションがとれたので、輪が広がってよかった。
2	倉敷市立水島小学校	目 標	学校では鑑賞することができない芸術作品に実際にふれ、それらの作品と向き合って対話していくことで芸術作品を見ることの楽しさを伝えたい。
		講 師	片山 眞理、森元 洋子
		対象者	2・3年生2クラス36名
		日 時	平成30年2月7日（水）9：40～11：00
		内 容	倉敷市立美術館で開催される「やさしい美術－展覧会を楽しむための『?』展」を鑑賞した。鑑賞については、対話型鑑賞法を取り入れて行った。
成 果	楽しんで作品を鑑賞する体験をすることで、自分の考えを自由に話したり人の話を聞いたりしてコミュニケーションを図り、鑑賞の能力を養うことができた。		
3	倉敷市立倉敷東小学校	目 標	対話型鑑賞を通して、豊かな感受性を養う。
		講 師	片山 眞理、土師 浩子、森元 洋子、金万 純子
		対象者	3年生2クラス72名
		日 時	平成30年2月14日（水）13：50～15：30
		内 容	対話型鑑賞
成 果	楽しみながら作品に接し、自分の考えをもって鑑賞する体験をすることができた。		
4	倉敷市立南浦小学校	目 標	倉敷市立美術館「やさしい美術－展覧会を楽しむための『?』展」を鑑賞し、対話型鑑賞により作品を鑑賞することで、作品をよく見て、自分の言葉でみんなと対話しながら、深く味わう体験をする。
		講 師	片山 眞理、森元 洋子
		対象者	1～4年生9名
		日 時	平成30年2月15日（木）13：00～13：45
		内 容	「やさしい美術－展覧会を楽しむための『?』展」をみんなで観覧し、1・2年生と3・4年生の2チームに分かれて、対話しながら鑑賞していく。
成 果	児童の反応が最初は硬かったものの、次第に見た感想を言葉にして話すことができていた。時間いっぱい集中して楽しむことができた。		
5	瀬戸内市立行幸小学校	目 標	対話型鑑賞を通じ、美術作品に親しむ態度を育てる。
		講 師	片山 眞理、野田 尚子、板東 美都子、森元 洋子
		対象者	3年生2クラス61名
		日 時	平成29年10月6日（金）13：30～14：30
		内 容	4グループに分かれて美術作品の鑑賞。
成 果	積極的に美術作品を見ようとする。細かいところにも注目して意見を交流する。		
6	就実小学校	目 標	子どもたちが五感をフルに活用して、作品をじっくりと鑑賞したり、感じたことを自分たちの言葉で表現し共有したりすることで、芸術に対する興味や関心を寄せ、幅広いもの見方ができるようにする。
		講 師	片山 眞理、森 弥生
		対象者	3年生2クラス36名
		日 時	平成30年2月27日（火）10：00～12：00
		内 容	・2クラスに分かれてあいさつ ・アートゲーム（ゲームの説明後、2グループに分かれて行う） ・作品の鑑賞（対話型鑑賞）「風を待つ」「会話」「カーテンを引く子」 ・まとめ（感想の発表など）
成 果	2時間の授業に児童は熱中して、自分の想像力をフルに発揮して楽しみながら鑑賞することができた。ただ絵をながめるだけではなく、集中して作品と向き合い、自分の考えや友だちの考えを共有していた。友だちの考えに共感したり、自分の考えと比べたりするなど、普段の授業では見られない姿が見える児童も多くいた。		

【美術鑑賞ワークショップ】

1	岡山市立桃丘小学校	目 標	国吉康雄作品を題材に、対話を促す場づくりを行う対話型鑑賞や、国吉が活躍した当時のアメリカや世界の情勢を情報として得た後の作品に対する印象の変化を考察する探求型鑑賞などを行う。
		講 師	才士 真司
		対象者	5年生28名
		日 時	平成29年12月8日（金）10：55～11：40
		内 容	国吉康雄作品を題材に絵の仕上がっていく行程を見ながら、色の塗り方や描いた人の工夫を見つけた。また、絵を見ていない人に言葉だけで伝え、頭の中でその絵をイメージするというゲームなどを通して、楽しみながら対話型鑑賞をすることができた。
成 果	絵は「自由」ということや見る人による捉え方が違うこと、色の塗り方の技法など学んだことをこれからの図工や、絵を描くときに生かしていこうという意欲が高まっている。		
2	岡山市立朝日小学校	目 標	・児童が作品についての対話を通して鑑賞を深める。 ・児童が自分の考えを積極的に伝え合う力を育てる。
		講 師	才士 真司
		対象者	5・6年生10名
		日 時	平成30年1月23日（火）14：00～14：45
		内 容	岡山市出身の洋画家国吉康雄の作品について、児童が思ったことや考えたことを話し合い、鑑賞を深めるワーク。
成 果	講師の温かく柔らかな指導によって、児童が積極的に話し合いながら楽しく作品の鑑賞を深めることができた。		

番号	学校名	講 座 詳 細	
3	勝央町立 勝間田小学校	目 標	児童の美術作品への関心を高め、鑑賞の仕方を学ばせる。
		講 師	才士 真司
		対象者	6年生2クラス79名
		日 時	平成29年11月1日（水）10：40～12：20
		内 容	美術作品を鑑賞しながら、その作品が完成に至るまでの流れを知ること。塗り方の技法。絵から感じ取れることは人によって違い、それを伝え合うことなど。
		成 果	一つの作品も見る人によって感じ方が違うことやそれを相手に伝える難しさを知ることができた。言葉からイメージするなどの経験ができた。美術作品への関心が高まった。

■大学・美術館等連携事業■

【木工】

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立御津小学校 (岡山県立美術館連携事業)	目 標	子どもたちに材料を五感で感じ、想像力を働かせて作品を制作する体験をしてほしい。
		講 師	川野 正毅、小椋 芳之、藤川 建然、大島 猛
		対象者	4・5年生2クラス51名
		日 時	平成29年9月5日(火) 10:50～12:25
		内 容	ノミで松板を削っていく作業、電動ロクロやカンナで木を削る作業、クギを使わず箱を組み立てる作業などの体験。
成 果	テレビや映像でしか見たことのない機械や作業を目の当たりにし、その技のスピード感やダイナミックさを生で感じることができた。今後木工作品を見る新たな観点も得ることができた。		

【対話型鑑賞法】

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山大学 全学教育・学生 支援機構	目 標	4回の学内講義で学んだ造形芸術と対話し、クリティカルシンキングし、グループで対話しながら鑑賞を深める対話型鑑賞法を、岡山県立美術館の実作品で実践を重ねた講師陣から直接体験的に学び、自らとアートとの関係づくりについて質疑応答することによって体得する。
		講 師	片山 眞理、金万 純子、中村 美南子、野田 尚子
		対象者	1～3年生17名
		日 時	平成29年7月14日(金) 11:30～12:30
		内 容	・前に授業のない学生は早く県立美術館に来て事前鑑賞しておく。 ・4名の講師と4グループに分かれて2作品の対話型鑑賞を体験する(40分) ・講義室で講師陣とこのメソッドについて質疑応答をする。(20分) ・講師陣と特別展とともに鑑賞し、自由解散。
成 果	いろいろな美術館で対話型鑑賞法を実践している講師から、実作品を用いた小グループでの鑑賞体験をナビゲートしてもらうことは、学生個々人のアートとの対峙を促すのに有効であった。また当日オープンした「傑作 浮世絵揃い踏み—平木コレクション展」を鑑賞できたことで、既知と主観的、批評的鑑賞が有効に結びつく体験をすることができた。		
2	やかけ郷土美術館	目 標	芸術体験を通じて創造表現する力を伸ばすこと、また展示作品から得た自由な発想や感じ方を対話で引き出し、個々の鑑賞力育成を目指す。
		講 師	片山 眞理、土師 浩子
		対象者	矢掛町内親子13名(園児1名、小学生8名、保護者4名)
		日 時	平成29年7月23日(日) 10:00～12:00
		内 容	・アートゲーム ・対話型鑑賞会(収蔵作品展「夏の光」、「三浦義広展」の鑑賞) ・ワークショップ「アートフレームをつくろう」
成 果	想像を広げ自らの感じた思いを言葉にすることで、子どもたちや大人も互いに共感したり、新たな発見や気づきが生まれ、個々の鑑賞力育成につながった。また、地域の美術館に慣れ親しむさらなるきっかけづくりにもなった。		
3	牛窓亜細亜 芸術交流祭	目 標	「第3回牛窓・亜細亜芸術交流祭 Ushimado Asia Triennale 2017」では、若手アーティストを中心に招聘した。そこで、彼らが制作する現代アートの楽しみ方を知りたいという要望を多数受けた。そのため、対話型鑑賞を推進されている「みるを楽しむ!アートナビ岡山」のナビゲーターの皆さまをお呼びして、おしゃべりをしながら現代アートを純粋に楽しんでいただくことを目的に出前講座を依頼した。
		講 師	土師 浩子
		対象者	10名
		日 時	平成29年8月26日(土) 10:00～11:30
		内 容	一つのグループで、参加者全員を対象に会話をしながら三つの作品の前で対話型鑑賞を行った。まず多田恋一郎の旧幼稚園の運動場を使った絵画作品、続いて旧幼稚園舎内を使用した布施琳太郎のインスタレーション、最後に木材工場を使用した海野林太郎の映像作品を鑑賞した。
成 果	地域の方々だけでなく、岡山市内、県外からも参加者があった。普段、作品について深く話す機会のない鑑賞者たちだったが、ナビゲーターの導きにより、非常に深く楽しむことができたようである。何度も足を運んでくれたリピーターの鑑賞者もSNSなどで充実した会であったことを発信してくださった。		
4	岡山県 天神山文化プラザ	目 標	天神山文化プラザという「場」をまるごと楽しんでいただくために、館全体を会場とした特別企画展「天神山迷宮」を実施した。アートや建築について頭で考えるよりも、発見し体験しながら天神山文化プラザを楽しむとともに、企画背景となる場所や建築のストーリーにふれるきっかけを創出する。
		講 師	片山 眞理、森元 洋子
		対象者	53名
		日 時	①平成29年11月3日(金) 13:30～14:30 ②平成29年11月4日(土) 13:30～14:30、18:30～19:30 ③平成29年11月10日(金) 13:30～14:30 ④平成29年11月17日(金) 13:30～14:30
		内 容	1階ピロティからアート作品と自然、建築と一緒に見ながら2階、3階へと進み、屋上を最終地点とした天神山文化プラザをめぐるツアー。 約3週間の企画展開催中に、一般を対象とした毎週金曜日の対話型鑑賞実施に加え、ナイトミュージアム開催日に合わせて「こどもツアー」「おとなツアー」を実施した。
成 果	ツアー最終地点の屋上では、参加者それぞれが初めて認識したこの場所についての様々な感想を聞くことができた。「こどもツアー」では、講師の呼びかけに対して子どもたちから次々と意見が飛び出し、子どもたち自身の中でもどれだけ想像力を膨らますかという遊びにもなっているように感じた。全工程を通じて「またぜひこの機会をつくってほしい」との声が多く、うれしい反響となった。		

5	就実短期大学	目 標	美術鑑賞の力を高める効果のある対話型鑑賞を、講義でもデジタル画像を用いて毎回実施しているが、岡山東立美術館の実作品を活用して行うことで、郷土の美術への深い理解と鑑賞力の向上を目的とする。
		講 師	土師 浩子、金万 純子、鳥越 亜矢、野田 尚子
		対象者	1・2年生30名
		日 時	平成29年11月28日（火）14：50～16：20
		内 容	通常の講義時間を利用した。4名の「みるを楽しむ！アートナビ岡山」所属対話型鑑賞ファシリテーターと、6・7名のグループで実作品を前にして鑑賞を深めレポートにまとめた。
6	加計美術館	成 果	デジタル画像での鑑賞では得られない実作品、美術館という環境の中で、プロフェッショナルなファシリテーターたちによって美術のよさ、深さ、主体的な鑑賞体験をすることができた。
		目 標	倉敷芸術科学大学博士課程修了制作展において、一般の来館者に向けて鑑賞会を行う。
		講 師	片山 眞理、土師 浩子
		対象者	12名
		日 時	平成30年1月28日（日）13：30～16：00
内 容	2回に分けて鑑賞会を行い、ギャラリーツアーを参加者で行う。		
成 果	美術館内でトークをすることで滞在時間が伸び、他人の意見を作品の前で聞くことで、新たな気づきの場となった。		

学校出前講座講師所感

山本 章敦（伝統文化部門／箏曲）

数年前から箏曲の体験授業を指導させて頂いております。和楽器に触れる機会の少ない生徒さんに、まず和楽器の説明・洋楽との違いからお話すると、教科書だけでは判らない構造や名称、また楽譜の違い、練習方法の違いに興味津々の様子で聞き入って下さいます。

体験では日本古謡「さくら」に挑戦。爪の当て方、昔からの口伝・唱譜をまじえながらの練習に短時間でしたが子どもたちの吸収力は大きく、最後には合奏も様になります。

体験後の感想で「爪の当て方が難しかったけど、口拍子が楽しかった」「きれいな音で気持ちよかった」等の言葉が多く、「コーロリン・シャン」と口ずさみながら教室を出て行く子どもたちがいて、とてもうれしかったです。これからの若い人に少しでも箏曲の楽しさが伝わったかなと思ったひとときでした。



大倉 祥男（伝統文化部門／俳句）

この2年間で3校、内1校は個別に3クラス、つまり5回の出前授業を行った。授業は予め用意したレジュメを用い、ほぼ以下の方法で進めた。

<前半>①俳句の歴史と特徴。

②俳句の作り方(俳句はA+Bである)の説明。

③校庭などで材料を見つけてメモ。

<後半>④実作(メモしたものとレジュメの季語を選んでくっつける。五七五に加工。)

⑤作品発表と鑑賞。

以上合計80分。誰もが初めてだったわりには、季語や五七五のことは早々と理解してくれた。目にしたモノ、感じたコトと季語を合わせる。短冊に句を書いて投句箱へ入れる。通算139名で一人当たりほぼ4句の作品が出来た。

自然とその中での暮らし。それを念頭に言葉で遊ぶ。この経験そのものが一番の学習であったと思う。誰もが簡単に楽しめる、日本ならではの伝統文芸。多くの子供達に一度は実作体験して貰いたいと願っている。



才士 真司（一般文化芸術部門／美術鑑賞）

同じ絵がこの世に存在しないのと同じように、子どもたち一人ひとりに個性があり、それはクラスの個性に反映される。これが今回、岡山大学国吉康雄研究講座が提供した「対話・探究型鑑賞法」の出張講座を終えての感想です。ここで再認識したのは、「アート作品と一緒に見る」という観察と探究を促す場を、子どもたちと作り上げることの大切さでした。絵を前に、「ぼくの、わたしの気づき」という個性を惜しみなく発信する子どもたちと、様々な表現の絵と一緒に楽しむことで、子どもたちは画家たちの個性を通じて、「どうしてこんな風に描いたの」と、問いを自ら立てる。子どもたちが至ったこの問いは、作品の制作背景を知りたいという知的好奇心で、好奇心は学問領域を容易に越境し、学校や地域によって与えられる学びの機会によって、それをさらなる発見へと誘う鍵にもなります。私たちは、学びの機会を得ることの喜びと、個性と多様性を知るキッカケを作るために出張講座を行っています。



北川 久美子（一般文化芸術部門／作文）

作文の出前講師として小・中学校に出向くのは本年度で2年目だ。片上小では夏休みの宿題を、吉永中では新聞投稿を、赤坂中・佐伯中・牛窓中・日生中では弁論を指導した。

どの学校でも、①テーマを決め、②下書き、③推敲、④清書という書き方の流れに従って授業を進めた。生徒たちが熱心に取り組んでくれたお陰で、全員が作文を完成させることができた。学校の先生方には、出前授業当日だけでなく、1日目に下書きを仕上げるができなかった生徒たちにも、きめ細かい指導をしていただくなど大変お世話になった。お陰で、2日目には、全員清書を仕上げる事ができた。その意味でも有意義な講座であったと自負している。また、小学校では、私の『北川先生の作文教室』というテキストを使用して指導できたことも大きな喜びだった。

これからも、学校出前講座を通して、作文好きな生徒を少しでも増やしていきたいと願っている。



編集・発行



公益社団法人

岡山県文化連盟

〒700-0814 岡山市北区天神町8-54
岡山県天神山文化プラザ内
TEL.086-234-2626 FAX.086-234-8300
URL <http://www.o-bunren.jp>